

第9回新市将来構想策定小委員会次第

日時:平成15年8月8日(金)

午後2時30分から4時30分まで

場所:長岡市役所大会議室

1 開会

2 議事

- (1) 新市統合ビジョンについて
- (2) 新市地域らしさ価値の構築に向けた重点実現項目について
- (3) 地域別整備・活動方針について

3 その他

- (1) 次回小委員会の日程について

4 閉会



新市統合ビジョン検討資料

2003年8月8日
長岡地域任意合併協議会事務局

1. 検討のための与件

新市統合ビジョン(表現)に求められる事柄は、次のように整理されます。

統合ビジョンは、4つの「新市地域らしさ価値」の共通的な意味を総括し、新ながおかの姿勢を表現する地域スローガンである。

(1) 言葉の意味・適合性

統合ビジョンでは、「人=ヒト」を「財=タカラ」として栄続的に繁栄する都市を表現する。

地域の人々の可能性や才能といった人間性を尊重し、それらの人々の活動によって、長久の繁栄を獲得する都市であること

(2) 言葉の響き・面白さ

この地域スローガンは、地域内の人々はもとより、地域外の人々にとって「おや？」や「おもしろそうなことをやっていそうだ」といった興味をもたれる表現である必要性が優先される。

(3) スローガンの簡潔性

上記のように、この訴求事項は情報発信の意味が強いことから、より少ない文字数で、端的に表現されたスローガンである必要がある。

2. 検討の経緯と前回の主な意見



**新市地域らしさ価値(ブランディング価値)
の構築に向けた重点実現項目(重点課題)
(案)**

2003年8月8日

長岡地域任意合併協議会事務局

小委員会討議結果・先行事例・地域ブランドの考え方から視点を整理

一貫したアイデンティティの発信（アイデンティティ確立）

- コアとなる地域資源、都市(地域)の強みを生かす
- 都市(地域)の歴史・文化的背景を大切にしたストーリー性の高さ
- 住民が誇りを持てる価値の掘り起こしと差別化

多様な分野を束ねる統一コンセプト（一貫性）

- 都市(地域)レベルでのコーポレートブランドの実現(多様な産業への波及効果)
- ヒト・モノ・コトの多様な分野を束ねたコミュニケーション
- 行政・民間企業・住民全領域で支持されるアイデンティティの確立

見極める
アイデンティティの確立
都市(地域)価値の
見極めと確立

多様なアイデンティティ発信の機会（情報発信機会の多様性）

- 都市(地域)の顧客(企業・観光客・通勤通学者等々)、ターゲットにあわせた情報接点
- 直に触れることのできるアンテナショップ機能
- 他地域との連携を含めた情報発信力の強化

発信する
イメージアップ
情報発信力の強化
情報機会の多様性

ブランドを育てる機能（育成）

- 価値観の共有化と協働が育てる信頼と愛着
- 開発、育成、生産、流通、販売の各分野を支援する場
- ブランド強化(イメージアップ)につながる新しい芽を育てる機能

育てる
ブランド育成
人材の育成と
継続的な事業・活動

継続的な事業・活動（事業活動の継続性）

- 民間主導の強いリーダーシップを育てる土壌
- 継続的にCS(住民(来訪者)満足度)を評価する体制
- 都市(地域)の住みやすさが地域の価値

全国でもブランド構築が進んでいる自治体の事例

湯布院町「湯布院 = 温泉の町」

全国的に認知が高く、人気のある観光地
住民が誇りを持てるまちづくりを推進中

- 一貫したアイデンティティの発信
- 官民協働(民が主体)のまちづくり
- 既存の温泉まち「価値」からの差別化
- 他産業への具体的な波及効果

「湯布院映画祭」パンフレット



札幌市「さっぽろ = IT都市」

IT都市の新しいブランドに確立
IT化による大幅な行政改革を推進中

- 新しい都市(地域)価値の創造
- 住民の暮らし重視・満足度評価の徹底
- 住民参加型のまちづくりと住民主体の運営管理
- 行政支援による地域ブランド育成



「札幌市IT経営戦略」愛称

神戸市「神戸 = ファッション都市」

青山アンテナショップで神戸ブランドの靴を販売
医療福祉都市のブランドイメージ確立を推進中

- 都市の強みを活かす
- 継続的な事業と多様なしかけ
- 販売面強化策としてのアンテナショップを行政主導で展開
- 先端医療分野イメージによるイメージアップ戦略

神戸ものづくりセンター「神戸靴」



岩手県「物産ブランド構築 = いわてブランド」

県のイメージアップ戦略を推進中
物産ブランドの構築を推進中

- 「銀河系いわて」をキーワードとした統一イメージの発信
- 複数県、農林水産業共同のPR
- 徹底した素材の掘り起こし
- ブランドを束ね、県レベルのコーポレートブランドの確立



岩手県観光シンボルマーク

「新市地域らしさ価値」重点実現項目と活動展開例

新市地域らしさ価値 その1: **独創企業が生まれ育つ都市** ~誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか~

実現すべき事柄

Will

見極める<アイデンティティの確立・一貫性>

- 製造業主体の産業
- 伝統とものづくりの技を市のシンボルとして大切にすまち
- 各地域の文化・特性を活かす
- 製造業をきっかけに全産業への振興を目指す
- 安全で安心で、潤う産業づくり
- 多様性と個性を大切にすまち
- 誠実な率直性と確かさ
- 伝統文化も守り伝える、粘り強さを誇りとするまち

発信する<情報発信力強化・機会の多様化>

- 独自の魅力を増進する
- 恵まれた交流空間をいかした新産業の育成
- 多くの分野、機関が連携するネットワーク構築
- 伝統と実績をアピール

育てる<人材育成・ブランド育成>

- 産官学が連携した新高度技術産業づくり
- 産官学連携によるものづくり
- 知識、技術の集約総合化への取り組み
- 10年先を見据えた人材づくり
- 新たな起業への支援体制の充実
- チャレンジャーに地域でエールを送るまち
- 技を高める
- 交通拠点を活かした流通業の拡充



現状の強み

Can

- 交通至便
- 技術の蓄積
- 教育的環境、人材が育つ風土
- 協調性があり慎重で粘り強い
- 住民の自主的な動き
- 理論的、実証的な性格
- 水や土とともに人が育む

見極める

重点実現項目: **新ながおかが誇る技と人をネットワークする匠の国を創り上げる**
~地域が誇る産業と技を核として地域と人とを連携する~

<活動展開の一例>

- 世界の大学や研究機関との産学協働ネットワーク構築による、機械・電子産業における新技術・高付加価値新製品の開発と地域生活への活用
- 流通革命(交通拠点創造、ネットワーク強化等のインフラ整備) など

発信する

重点実現項目: **新しいビジネスモデルでmade in NAGAOKAの魅力の世界に発信する**
~社会を常にリードする価値創造型製造業の育成と振興~

<活動展開の一例>

- 国境のない社会に対応した製品価値を伝えるストーリーづくりとプロモーション活動の推進
- 情報・交流拠点の整備や海外からの技術者も快適に過ごせる環境整備
- 製品、技術広報の支援(見本市の開催、情報発信体制の強化) など

育てる

重点実現項目: **市民チャレンジャーの成功と雇用を支える新たな起業促進の風をおこす**
~起業やベンチャー企業育成を支援するやシステムの整備・充実~

<活動展開の一例>

- 世界の大学とも連携した新産業やビジネスモデル(新たな市場づくり)の研究開発
- 新ビジネスへの資本提供制度充実や税制優遇措置の創設
- 魅力ある企業人育成のための職業教育・生涯教育の充実 など

重点実現項目: **未来のエジソンを生む人材教育・人材育成の推進**
~産業革新に貢献する人材育成を目指した教育と社会支援の実施~

<活動展開の一例>

- 世界に通用する技術革新を起こす人材育成を目指した教育環境と社会支援制度
- 人材定着に必要な生活や仕事の舞台となる都市の魅力を向上させる
- 海外の大学との交流や留学生の受け入れ環境の整備・推進
- 産業界が求める人材像(創造力、異文化理解、語学力)に即した高度教育の推進 など

「新市地域らしさ価値」重点実現項目と活動展開例

新市地域らしさ価値 その2：元気に満ちた米産地 ~まごころ米の生まれる里・新ながおか~

実現すべき事柄

Will

見極める<アイデンティティの確立・一貫性>

- 各地域の文化・特性を活かす
- 安全・安心で潤う産業づくり
- 多様性と個性を大切にすまち
- 伝統文化も守り伝える粘り強さを誇りとするまち
- 伝統とものづくりの技を市のシンボルとして大切にすまち

発信する<情報発信力強化・機会の多様化>

- 「食」をキーワードとした地域(地産地消の推進)の活性化
- こだわりと誇りのある農業がまちの活気の糧をつくるまち
- 独自の魅力を増進する
- おいしい水と食で来訪者をむかえるまち
- グローバルな中に、伝統的な教えも大切にすまち
- 元気そしておおらか
- 多くの分野、機関が連携するネットワークの構築
- 伝統と実績を広くアピール
- 引き継がれた技を誇り高くアピールするしくみと機会創出

育てる<人材育成・ブランド育成>

- 基盤整備による誇りある農業の継承
- 農業の幅を広げ食文化を含む総合アグリカルチャー産業の育成
- 10年先を見据えた人材づくり
- 技を高める
- 食文化・食による地域活性化

現状の強み

Can

- 先進的農業基盤と優れた産物
- 住民の自主的な動き
- 積極的に新しいものを取り入れる気質
- おいしい水の恵み
- 豊かな自然と都市基盤
- 水や土とともに人が育む

見極める

重点実現項目：「**新ながおか元気印ブランド**」の創造による「**食の付加価値**」の確立
~地域農産物や酒、農産加工品、郷土料理を組合わせた新ながおかメニューの開発~

<活動展開の一例>

- 長岡地域の米をはじめとする農産物・農産加工品の統一ブランド開発
- ブランドの裏づけとなる安全、安心、おいしさを揃えた品種や栽培手法の確立
- 「人を健康で元気にする」新ながおかブランドの価値を明確にする
- 地域農産物の特性分析と、その特性に即した調理方法の開発

など

発信する

重点実現項目：**おいしさ**と**安全・健康**をキーワードとする「**新ながおか料理**」の発信
~おいしさに加え、健康増進、安全・安心等の生活価値観に即したブランドを開発し全国に向けて強く発信することによって日本の食卓を変える~

<活動展開の一例>

- 生産者の「心と顔」が見える販売手法の確立(IT活用等)
- 特産日本酒のPRとそれに合う料理を組合わせた提案
- 「長岡セット」の開発や外食チェーン等とタイアップした普及促進
- 農業者と児童・生徒等との交流や食文化、農業体験を通じた地域コミュニティ醸成

など

育てる

重点実現項目：**蛭が舞い、人の豊かな営みが展開する「食」「農」のユートピア**を生み出す
~信濃川をはじめとする豊かな水や土壌を守り、その恵みによる米作りや新しい「食」のあり方を提案する「スローフード(風土)」の振興~

<活動展開の一例>

- 農産加工業の育成支援、大学と連携したバイオテクノロジーの研究・活用
- 農業体験と観光産業の連携、地元旅館や食堂等での地元農産物の使用(地産地消)の促進等波及効果をねらった振興
- 地域外に新ながおかフードファンクラブを展開する(地産地商)
- 環境調和型エネルギー供給(地域熱供給、ごみ発電)、環境配慮型生産の推進による自然も暮らしも営みもすべてが豊かなまちづくりを目指す
- 次の世代につなげる魅力ある農業を担う後継者の育成と支援

など

「新市地域らしさ価値」重点実現項目と活動展開例

新市地域らしさ価値 その3：世代がつながる安住都市 ～未来人を育む資源博物館・新ながおか～

実現すべき事柄

Will

見極める<アイデンティティの確立・一貫性>

- 楽しく期待を持って子育てができるまち
- 元気で長生きができる暮らしを支える環境と高福祉サービスの充実
- 山（癒し）と生活（潤い）のみどりがバランスしたまちづくり
- 安心、安全に住めるまち
- 高い交通利便性を活かしたまち
- 住環境の一環として自然の保全が位置づけられるまち
- 癒しのまち
- 豊かな自然の保全と積極的な活用
- 身近な自然がうれしいまちづくり
- 伝統とものづくりの技を市のシンボルとして大切にすまち
- 身近なコミュニティ拠点の整備

発信する<情報発信力強化・機会の多様化>

- 「市民が主役」への意識改革
- グローバルな中に、伝統的な教えも大切にすまち
- 元気、そしておおらか
- 多くの分野、機関が連携するネットワークの構築
- 伝統に根ざして地域が調和する

育てる<人材育成・ブランド育成>

- すべての世代が協働するまちづくり
- 10年先を見据えた人材づくり
- 多様性を許容する小単位コミュニティ
- 個を大切にしつつ効率的な行政サービスの展開



現状の強み

Can

- 豊かな自然と都市基盤
- 教育的環境、人材が育つ風土
- 協調性があり、人情に厚い
- 元気な高齢者、優れた人材
- 地域パーソナリティ
- 住民の自主的な動き

見極める

重点実現項目：「生きる楽しみ」「育つ喜び」が実感できる生活環境の創出

～すべての世代が住みたくなる住環境の実現～

<活動展開の一例>

- 安心して家を留守にできる防災・防犯体制の一層の充実
- 自然の力、人の心などを活用した新たな予防医療の充実
- 川・森・林、及び住宅地の緑の保護と、ゆとりある住環境の奨励と支援
- 地域の豊かな暮らしを視点とした住民満足度や達成度の評価ができるシステム整備（住民主体のまちづくりコミュニティづくりやモニター制度の検討等）
- 多様なライフスタイルを可能にし、人生を豊かにする暮らしづくり

など

発信する

重点実現項目：「元気に老いる」熟年力を活かしたまちづくりの推進

～身体の健康だけでなく、精神的な活力を活かす場を創り、すべての世代が元気なまち～

<活動展開の一例>

- すべての世代が活発に交流するコミュニティや施設、まちづくりの推進
- 民間資本やNPO、ボランティアを活用した高齢者福祉拡充
- 地域における*オープン型高齢者福祉施設やサービスの開発と実施
- 高齢者の持っている経験豊かな知恵を生かせる場の創出

など

*「オープン型高齢者福祉施設」= 障害や症状の改善を促進する交流活動を考慮した福祉施設

重点実現項目：地球を想う「未来人」育成・発信地域の創出

～子どもの力・自立した活動を地域全体で伸ばし、発信する地域づくり～

<活動展開の一例>

- 子どもたちの才能を早期に見出し、地域で伸ばす仕組みづくり
- 子どもの豊かな才能や発想を社会に反映させるシステム推進

など

育てる

重点実現項目：「子育て・教育」の分野で日本のモデル地域となる

「21世紀の米百俵プログラム」の開発・推進

～地域の宝、子どもたちをみんなで育てるまちづくり～

<活動展開の一例>

- 出産育児に最適な環境をつくる（0歳児保育の充実・待機児童ゼロ・新教育システム開発など）
- 地域住民による歴史・自然・伝統文化を活かした地域学校教育のプログラム開発と実践
- 医療・福祉・育児・家事支援サービスを提供する生活関連産業の重点育成
- 日本一の通学(楽)環境の整備

など

「新市地域らしさ価値」重点実現項目と活動展開例

新市地域らしさ価値 その4：世界をつなぐ和らぎ交流都市 ~「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか~

実現すべき事柄

Will

見極める<アイデンティティの確立・一貫性>

- 長岡独自の交通、都市機能ネットワークの構築
- 高い交通利便性をいかしたまち
- 癒しのまち
- 各地の多様な価値を尊重する観光開発
- 山と里と都市の調和
- 身近な自然がうれしいまちづくり
- 山(癒し)と生活(潤い)のみどりがバランスしたまちづくり

発信する<情報発信力強化・機会の多様化>

- 地域に残る文化を結び、新たな文化を育むまち
- 各地域の文化を尊重し、結びつけて保全活用
- 美しい河川、森林を次世代に残す
- 豊かな地域の個性をつなぎ、長岡らしさをつくる
- おいしい水と食で来訪者をむかえるまち
- 「食」をキーワードとした地域の活性化
- 豊かな自然の保全と積極的な活用
- グローバル中に、伝統的な教えも大切にすまち
- 地域文化と人的資源の活発な交流が見られるまち
- 伝統と実績を広くアピール

育てる<人材育成・ブランド育成>

- 地域文化の保全と活用を図るしくみとルートがあるまち
- 官民協力の時代にあった斬新な行政サービスの展開
- 食文化、食による地域活性化

現状の強み

Can

- 地域文化保全と活用を図るしくみとルートがあるまち
- 協調性があり、人情に厚い地域パーソナリティ
- 食文化、食で地域活性化

見極める

重点実現項目：地域資源を活用した新ながおか* コンベンション・シティの創設
~地域資源・特性を活用した地域内外の交流機会の創設~

<活動展開の一例>

- 地域内外の交流拡大を促進する体験型観光メニューの開発
- 新ながおか交流革命(30万人の先進的な都市機能エリアの創出)の推進
- 地域のまつりに訪れる観光客が地域の暮らしを体験できるもてなし体制の整備 など

*「コンベンション・シティ」=種々の会議やイベントを開催する環境を備え、それらの開催をもって地域発展の基礎とする都市

発信する

重点実現項目：すべての市民が「新ながおか親善大使」
~地域の伝統文化、魅力をテーマとしたイベントの開発と実施~

<活動展開の一例>

- 「酒」「花火」「食」「雪」サミットなどで「新ながおか」の魅力発信
- 食をテーマにした郷土料理コンテストの実施
- 利雪・親雪で豪雪地帯を観光資源として発信
- 各地域の花火を集結した祭り週間・旬間の設定による祭りの集中的な実施
- 伝統の舞や神楽等の集中公演と伝統工芸展示を合わせたイベント等の実施 など

育てる

重点実現項目：「暮らしたい」「働きたい」「遊びたい」・・・魅力あるまちを目指す
~すべての市民が「新ながおか」に誇りを持てる都市の実現~

<活動展開の一例>

- 各地域の自然・伝統・文化を連携した新たな観光ブランドの創出
- 農業体験、棚田保全ボランティア、自然学習観光等の市民力による体験メニューの開発
- 訪れたい地域としての魅力度向上のための地域をあげたサービス品質の向上 など

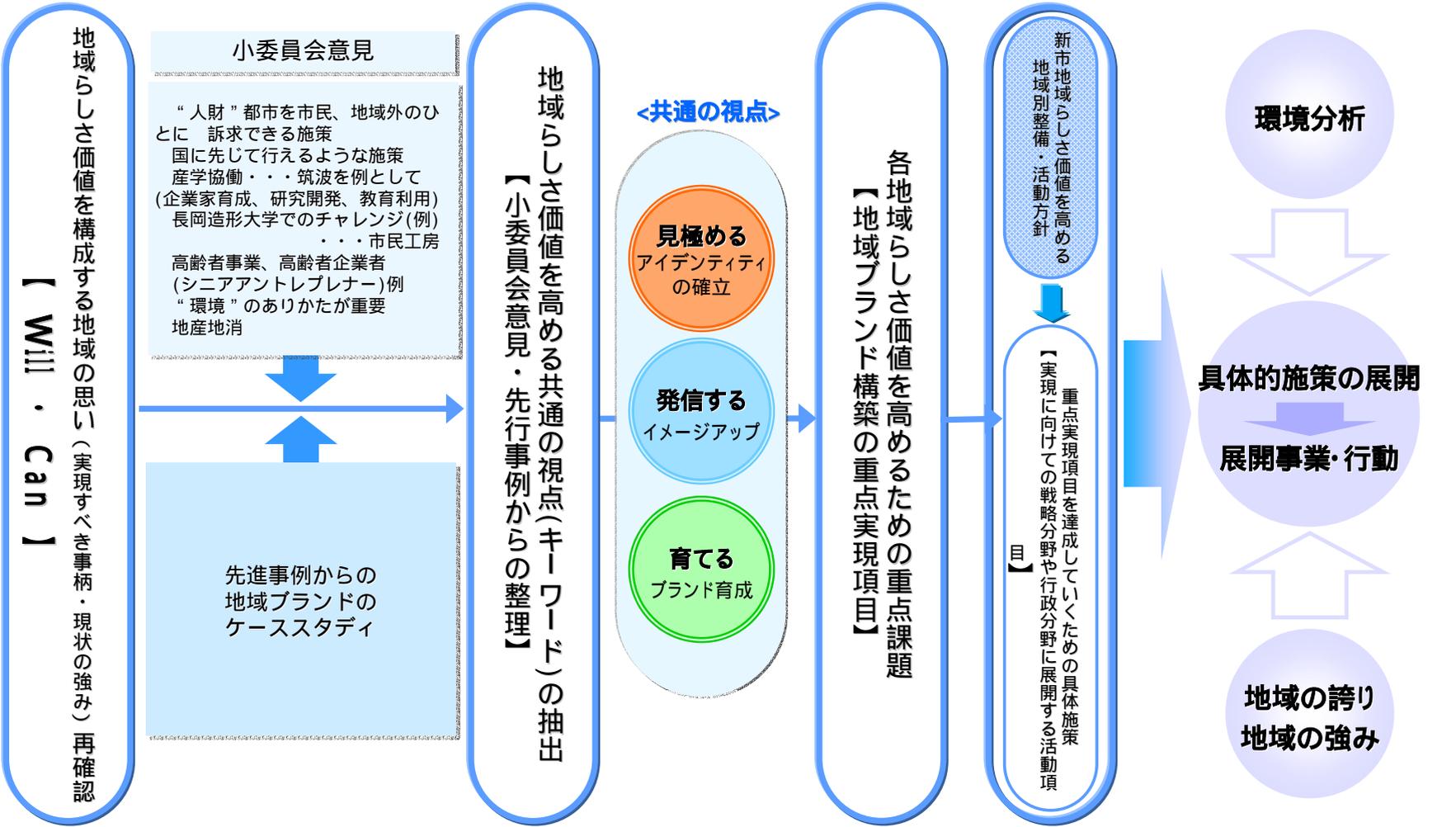
**「新市地域らしさ価値」を高めるための
地域別整備・活動方針(案)**

2003年8月8日

長岡地域任意合併協議会事務局

新都市将来構想を考える流れ

建設計画策定



<ワークショップ作業>

地域別整備・活動方針

【独創企業が生まれ育つ都市 ~誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか~】

三島町
確かな伝統の技で信頼・支持されるモノづくり発信地

実現すべき事柄
ものづくりへの誠実さ、確かさ、粘り強さを維持・発信する地域となる

越路町
豊かな自然環境がつくる21世紀のクリーンエネルギーに育まれるまちの創造

実現すべき事柄
・自然環境に育まれる地場産業の振興・支援
・天然ガスを活用したクリーンエネルギー産業の創出・育成

小国町
伝統技術の継承と独自技術を活かしたこだわりの里づくり

実現すべき事柄
小国和紙等の伝統技術や独自技術の継承および発信により、に残るものを生み出す技術へのこだわりを誇りを持ち、高付加価値化を実現する

中之島町
抜群の広域アクセシビリティ・立地環境を活用した独創企業支援地域

実現すべき事柄
抜群の流通機能と豊かな生活環境から生れる豊富な労働力を活かし、生育する新産業等の独創企業を支える地域づくりを行う

長岡市
世界のモデルとなる独創企業生育拠点への挑戦

実現すべき事柄
ものづくりの確かな技術と人、モノ、情報の集積を強化し、世界に広がる夢を現実に変える都市(空間、機能、仕組み)の創造

山古志村
自然美、人間美から生まれる究極ブランドを守り、育て、独創企業に提供していく地域

実現すべき事柄
新ながおかのものづくりに対する“独創性”を歴史・伝統で裏付け、自然環境を活用し、支援する地域となる

見附市
高度技術・高感性をもつ人材による多様な産業の花が咲くまちの創造

実現すべき事柄
ファッション産業による豊富な技術と他分野産業、研究機関を活かした産学官連携による新ビジネス開発拠点地域となる

栃尾市
繊維産業を核とし、素材からこだわる多分野の栃尾ブランドづくり

実現すべき事柄
繊維工業技術の幅広い活用と、きれいな水と空気を活かした新世代産業の創出地となる

地域別整備・活動方針

【元気に満ちた米産地 ~まごころ米の生まれる里・新ながおか~】

三島町
「人と自然」の元気を生かした環境循環型農業の拡大地域

実現すべき事柄
高付加価値な農産物づくりを実践し、新ながおかの先進的な取り組みを広げ、産業化していく地域となる

越路町
最先端技術と確かな技が生み出す元気のあふれる米生産・技術導入拠点の創造

実現すべき事柄
・安心、安全、おいしい米生産の追求に向けた新しい栽培技術導入への挑戦
・安心な米生産と環境一体化の模索

小国町
安全で味にこだわる食の里づくり

実現すべき事柄
おいしくて特徴のある食の生産・発信地としての発展

中之島町
若く元気な住民パワーによる安全・安心・美しい食産基地

実現すべき事柄
地域づくりに積極的に取り組む住民力(かあちゃんパワー)による、安全・安心・新鮮な農産物の供給地域

長岡市
日本の食文化の誇りを育て、伝統を活かした「新ながおかブランド」の食の拠点として全国へ展開

実現すべき事柄
たゆまぬ研究と歴史に支えられた、生産から消費、市場拡大まで、日本を元気にする、あらゆる食の先進モデル地域としての展開を強化

山古志村
自然にいだかれた技と人の汗が創り出す、安心安全食の体験地域(来て、見て、食べて)

実現すべき事柄
伝統の食づくりを守り続け、人々に感動を与える地域イメージ発信地となる

見附市
健康に満ち溢れた農産地の創造

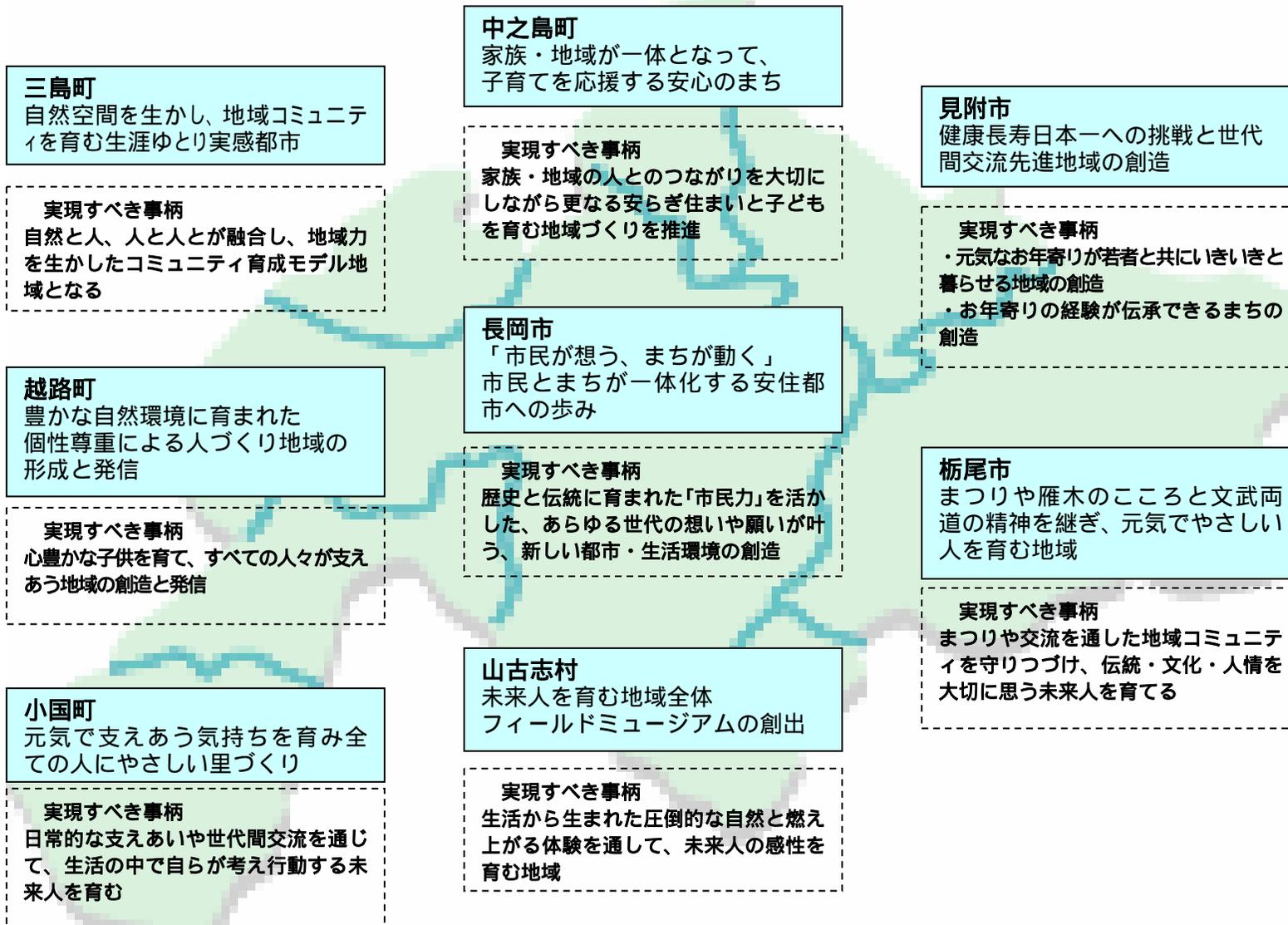
実現すべき事柄
「食」「生産」「人材」「消費者の食の安全性」の視点を生かした健康農業地域づくり

栃尾市
自然に培われた確かな素材による、『新ながおか名物』を生み発信する

実現すべき事柄
自然を生かした新たな「食」をつくり広げる地域となる

地域別整備・活動方針

【世代がつながる安住都市 ~未来人を育む資源博物館・新ながおか~】



地域別整備・活動方針

【世界をつなぐ和らぎ交流都市 ~「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか~】

三島町
アイデアと人の和でつくる
新ながおかの独創イベント発信

実現すべき事柄
住民力を生かした交流人材育成地域となる

越路町
自然と歴史の広域交流をつなぐ
地域の形成

実現すべき事柄
他地域の観光資源との連携を図り、
広域交流の一翼を担う地域づくり

小国町
へんなかつーリズムによるもて
なしの里づくり

実現すべき事柄
地域でもてなす体験型交流の創造と展
開の実現

中之島町
新ながおかをつなぐ
広域交流発信地域の形成

実現すべき事柄
交通利便性を活用し、他地域の観光資
源との連携を図り、広域交流の一翼
を担う地域づくり

長岡市
地域と世界を和らぎで結び、人々
の心の中に残りつづける世界都
市への挑戦

実現すべき事柄
世界をもてなす和らぎのこころを育
み、新たな交流の価値を発信する拠点
となる

山古志村
何度でも来たくなる
“こころ”和らぐ資源特別区

実現すべき事柄
都会の生活では触れることのできない
原風景や文化、伝統を伝える地域とな
る

見附市
「新ながおか・北の玄関口」とし
て産業と伝統の環で結ぶ交流拠
点の創造

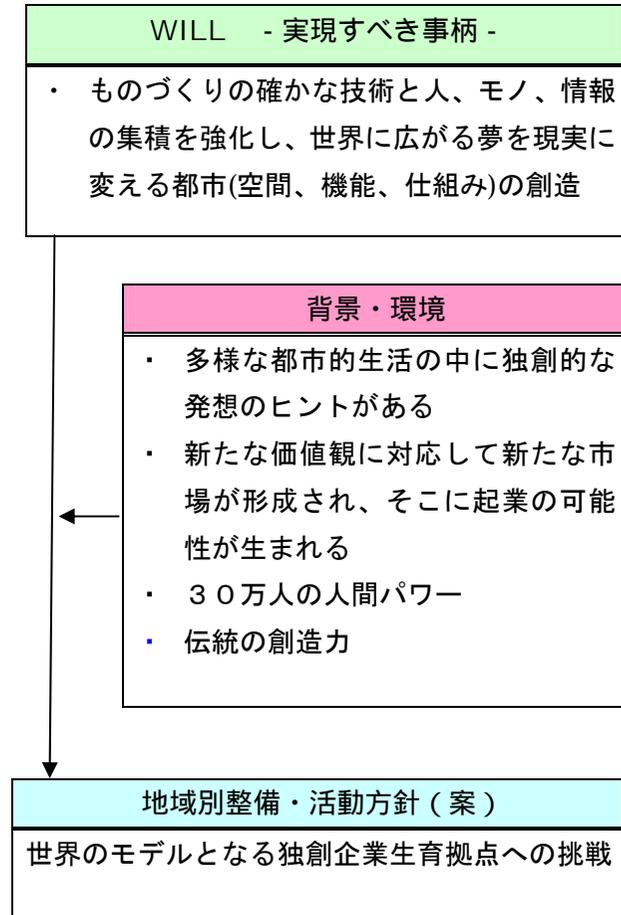
実現すべき事柄
・他地域の資源と連携した広域観光ネ
ットワーク
・これまでの交流実績を活用した和ら
ぎ交流の実践地域

栃尾市
「来て・観て・食べて」楽しい
テーマ型観光の拠点を育てる

実現すべき事柄
固有の資源と住民ネットワークを活用
した新ながおかの観光・交流拠点とな
る

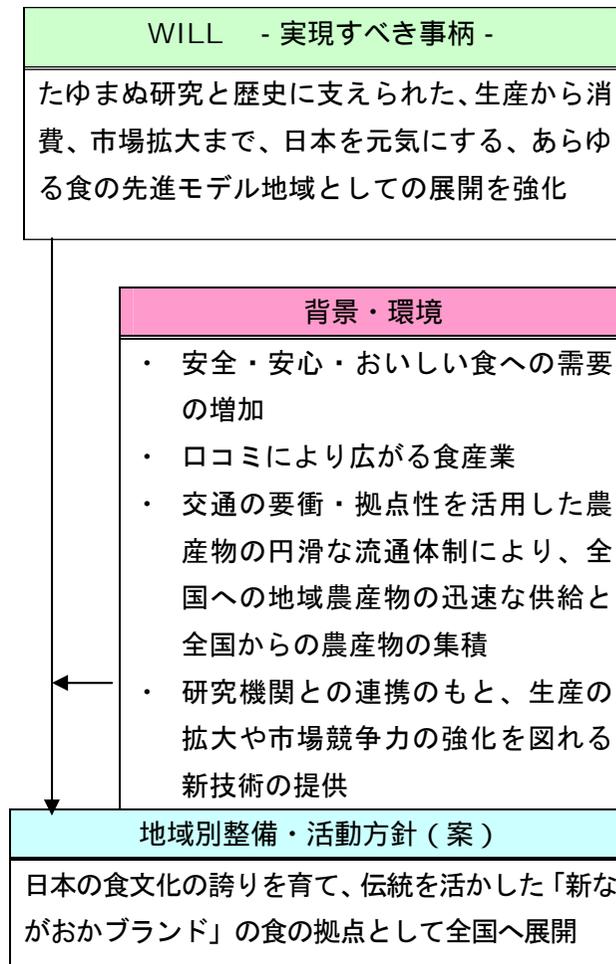
【独創企業が生まれ育つ都市 ~誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
<p>ものづくりの優位性</p> <ul style="list-style-type: none"> 機械・金属・電気・鉄鋼・精密機器など高度な技術を有する多様な分野の企業がバランス良く集積 研究支援機関や技術・デザインに関する特色ある大学、専門的な教育機関などが多数立地 交通の要衝・拠点 情報通信基盤 <p>産業・生活スタイルの多様性</p> <ul style="list-style-type: none"> 流通・販売・サービスなど多分野産業の集積 都市的生活スタイル 自然や伝統とふれあえる 	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりに関する技術がワンセットで提供できる集積地 世界的な技術を有する企業も多く、国内外への情報発信力を持つ 実践力のある専門人材の育成が可能（大学発ベンチャーなど） 産学官の連携体制が充実 首都圏等へのアクセスも含め中心部ならではのビジネス環境を提供できる 独創的な発想の源となる異文化・異業種の交流・集積地である 人口集積を背景に、ものづくり以外にも新たな起業を創造するための市場が形成されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 人・モノ・情報が集積するように都市の空間、機能、仕組みを進化させていく。 発想をものづくりに転換する技術、起業・創業を生み出すための市場形成など、独創企業の生育機能を強化する。



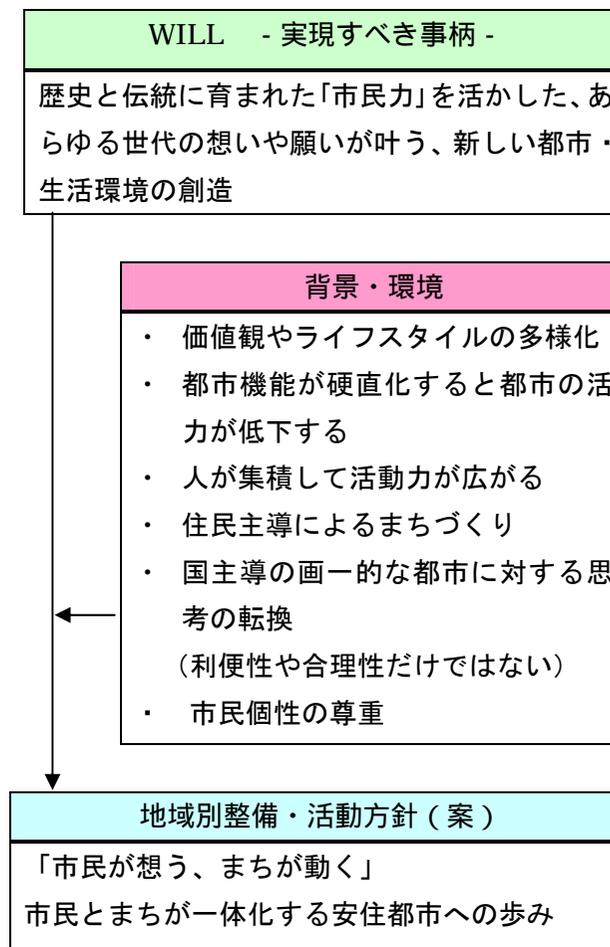
【元気に満ちた米産地 ~まごころ米の生まれる里・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性	
地域資源	資源の強み・内容		
生産と加工技術の発信 <ul style="list-style-type: none"> 農業総合研究所・農業技術学院、内水面水産試験場 郷土料理、和菓子、酒・醤油等 ながおか米 	<ul style="list-style-type: none"> 全国レベルの研究所と指導者養成機関が立地 伝統的な食の技術が継承 コシヒカリ発祥の地としての誇り、信頼された農産物の安定した供給量 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の食の最前線として安全性・品質・量に関わる生産体制に裏付けられた食への誇りを持つ農産加工品の開発 地域農産物を活用した食の安定供給による市場開拓と消費の拡大 全国への情報発信など、食に関するあらゆる分野の展開を可能とする地区として、地域の食全般を支える。 	
市場開拓力、販売力 <ul style="list-style-type: none"> 多様な飲食施設と活気ある市場の集積 豊富な消費人口と多様な食の生活スタイル 長岡野菜 			<ul style="list-style-type: none"> 飲食街やロードサイド型レストラン、さらにコンベンションの充実により、食の施設とサービスが多様 豊富な消費者により、新たな食のビジネスを生み出す多様なニーズが潜在 伝統野菜の全国ブランド化への取り組み
県内外の来訪者の拠点 <ul style="list-style-type: none"> 地域の玄関口として地域外からの来訪者の滞在の中心地 			<ul style="list-style-type: none"> 来訪者が地域の食を楽しむ機会を数多く提供



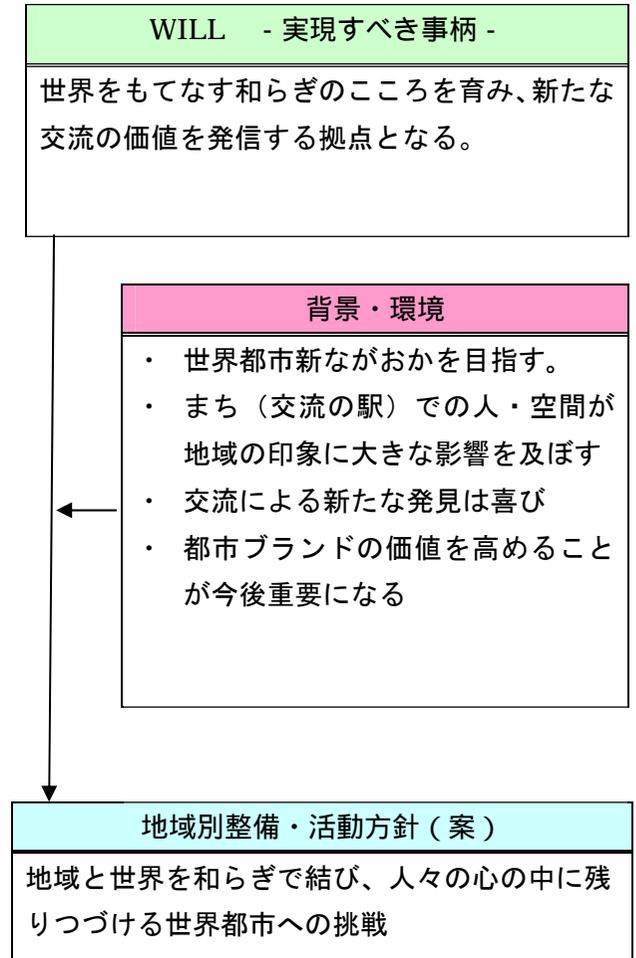
【世代がつながる安住都市 ～未来人を育む資源博物館・新ながおか～】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
市民力 <ul style="list-style-type: none"> ・ 米百俵の精神 ・ 互尊文庫 ・ 悠久山 ・ 多様な NPO やボランティア活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民の自立と進取の精神が、まちづくりで実践されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民力によるまちづくりを促進・確立することで、市民自らまちをつくりあげる力があることを地域内外へ示す。 ・ 市民自ら安住都市づくりを推進する力を育成する。 ・ 都市の斬新な空間・機能の構築により、時代の変化に対応した新たな発想・活力を創造する。
基本的な都市機能の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療福祉 ・ 教育施設 ・ 商業機能 ・ 子育て機能 ・ 男女共同参画 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な都市機能の充実により、快適な日常生活と多様な分野の活動が行える基盤がある。 	



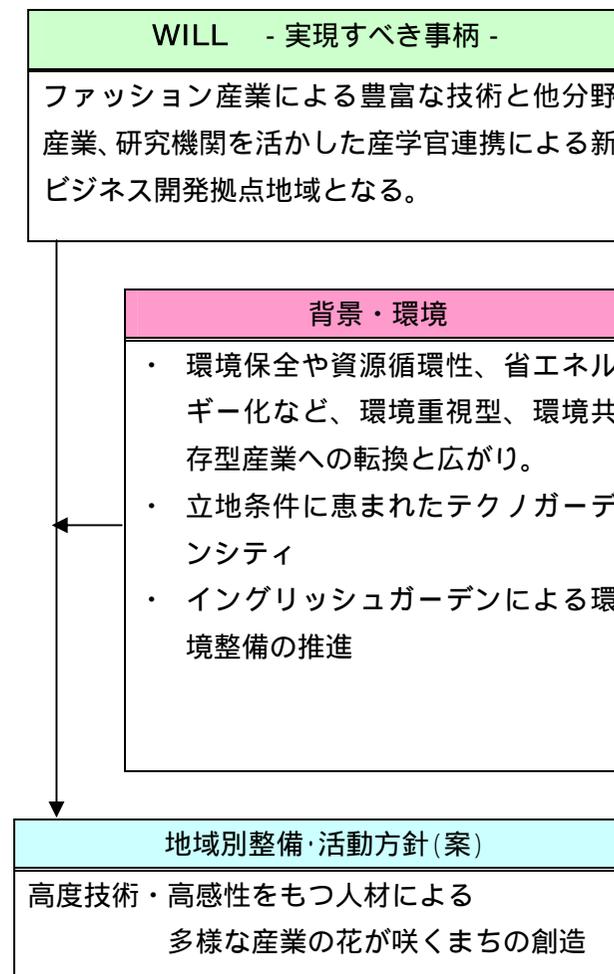
【世界をつなぐ和らぎ交流都市 ~「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
交通の要衝・拠点 <ul style="list-style-type: none"> 上越新幹線、関越・北陸自動車道、国道8号長岡バイパス、国道17号長岡東バイパス 	<ul style="list-style-type: none"> 高速交通体系の拠点として、県内外への窓口となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 国内外と地域をつなぐ交流の駅であり、各地域の交流目的を支援する機能だけでなく、もてなしによる心の交流を実践し、地域イメージの向上に寄与する。 交流の結果として、国際協力・国際貢献へと進展し、世界が共感する活動を発信する地となる。
国際交流 姉妹都市 友好都市 <ul style="list-style-type: none"> 米、フォートワース市 独、バンベルグ市 トリアー市 	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い国際交流の歴史と実績がある。 世界から長岡に学ぶ留学生は約280名で、小中への派遣等も実施 	
交流資源と受け入れ機能 <ul style="list-style-type: none"> 多様な観光資源 四季折々のまつり コンベンション機能 宿泊機能 	<ul style="list-style-type: none"> 観光、ビジネスの両面で、年間を通じた来訪目的が存在し、それを受け入れる機能も存在している。 	



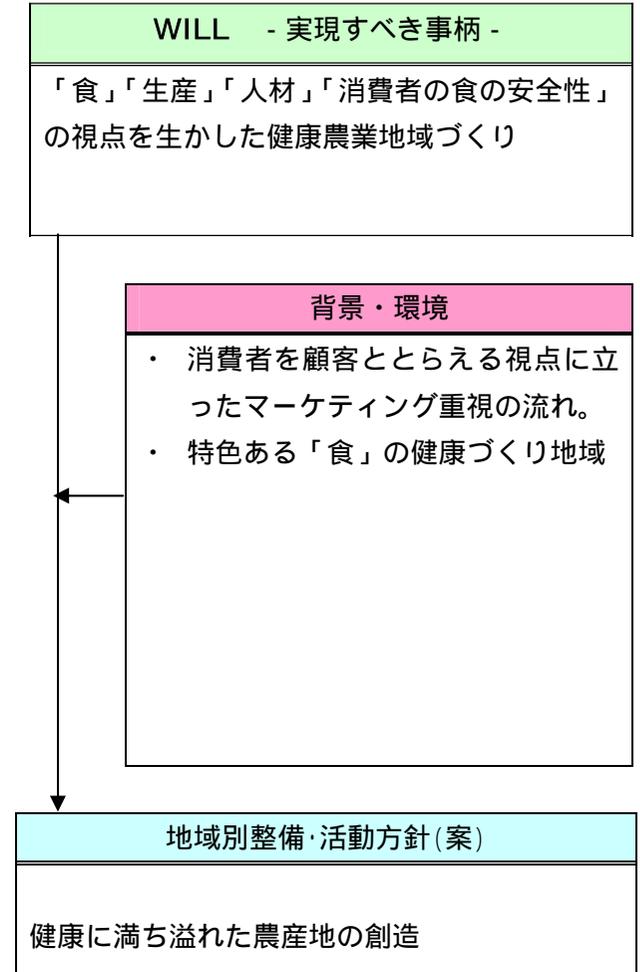
【独創企業が生まれ育つ都市 ~誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
繊維産業 <ul style="list-style-type: none"> 歴史ある総合繊維産業の地として、材料加工からデザイン・最終製品化までの全工程を、地域内で処理。 一流ブランドの製品づくり。 若手企業人の連携の動き 地場産業振興アクションプランが進行中。 県工業技術総合研究所 県営産業団地 <ul style="list-style-type: none"> 県中央部に位置。 県の産業振興拠点 見附工業団地 <ul style="list-style-type: none"> 地域外からの多様な企業進出 	<ul style="list-style-type: none"> 糸加工から織編・デザイン・染色・縫製までの製造工程が、地域内でパッケージ化されていることで、独自商品の新規開発が、設備・人材の両面で可能。 確かなデザイン力・技術力を有している。 一社一ブランド化試み等の企業の連携・新規開発の動き 地場産業の振興プラン実施。 県工業技術総合研究所素材応用技術支援センター立地による連携 IC至近で、好立地条件。 先端産業の進出。 企業連携による技術の利用・応用の可能性。 	<ul style="list-style-type: none"> 長岡技術科学大学や長岡造形大学等と既存高度技術集積を生かした産学官連携による先端技術開発。 異業種交流による新産業の創出



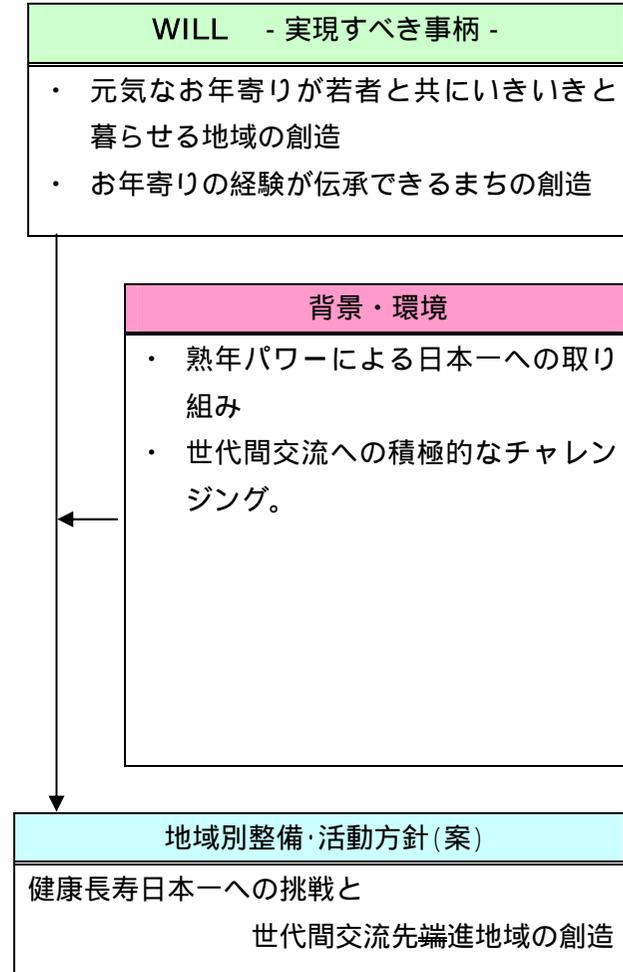
【元気に満ちた米産地 ~まごころ米の生まれる里・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
安心安全な農産物の生産と環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 有機堆肥（民間企業）の土づくりによる有機米・有機野菜の生産の推進 ・ 恵まれた水利 ・ 少ない降雪によって通年でのハウス栽培が可能。（通年就農可能） ・ 大規模圃場推進による農業経営合理化 「食」による健康づくり地域 <ul style="list-style-type: none"> ・ マクロビオティック食事療法の導入等による食生活の改善と地域健康づくり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域内での高品質かつ安定的な農産物の供給が可能である。 ・ 都市部に消費人口を抱え、生産消費循環を地域内で進めることが可能である。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康づくりの観点から食生活の改善を通じて、有機食材の消費拡大・地産地消の推進ができ、消費側からの農業活性化の推進が可能である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食を通じた農業の魅力づくり ・ 担い手不足の解消を目指した農業の活性化 ・ 地産地消の実現



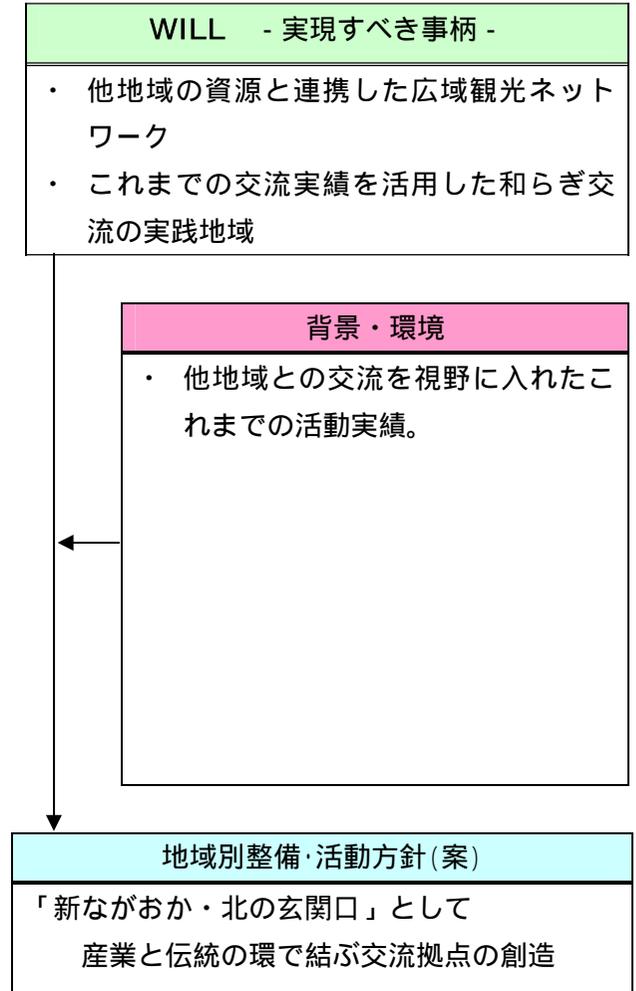
【世代がつながる安住都市 ～未来人を育む資源博物館・新ながおか～】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
いきいき健康づくり推進 ・ 筑波大学の指導に基づく個別プログラムによる科学トレーニングの実施。 ・ 「マクロビオティック食事療法」の考え方の導入等食生活改善の地域づくり。	・ 高齢者の体力年齢が10歳若返る実績あり、指導員体制などのノウハウが確立していて、寝たきりの防止や病気の予防に効果を発揮している。 ・ 地域で取れる野菜を使うなどの自然食を基本とした健康食事療法で、地産地消とも連動している。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予防医療による元気なお年寄り社会。 ・ 子育てや教育にとっての「おじいちゃん」「おばあちゃん」の役割の重要性。
医療・福祉の里 ・ 市立成人病センター病院、特別養護老人ホーム、老人保健施設、保健福祉センター等の立地。(14000坪)	・ 全ての施設が市街地内にあり、利便性が良いだけでなく、施設が集積化しており、世代間交流が可能な配置となっている。	
わくわく見附アクションプラン	・ 子供たちの自主性を尊重するプログラムの実施	
世代間交流公園(花・花ランド)の活動	・ 世代間交流を行いながら緑化・美化を進める「快適空間づくり事業」実施	



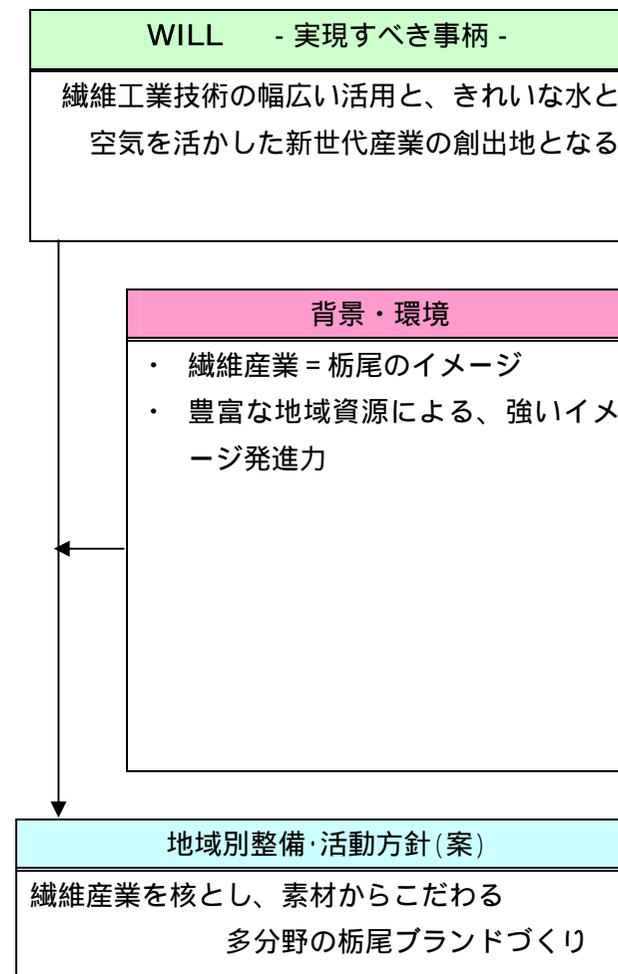
【世界をつなぐ和らぎ交流都市 ～「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか～】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
<p>県の重心地</p> <p>中之島・見附IC</p> <p>国際交流(早稲田・オレゴンプログラム)</p> <ul style="list-style-type: none"> 早稲田大学による留学生のホームステイ事業。“地方都市体験”部門を見附で実施。年間15～20人程度の受け入れ実績。 <p>ニットまつり</p> <ul style="list-style-type: none"> 春秋年2回開催の産業まつり。ブランドラベルの付かない製品を超低価格で提供。10年以上の実績。 <p>大凧合戦</p> <ul style="list-style-type: none"> 350年以上の伝統と歴史のある行事。 	<ul style="list-style-type: none"> 県内偏りなく、集まることができる地域 交通の利便性が高い。 完全ボランティアで実施されており、後の市民交流も盛ん。まとまった人数の受け入れ体制のとれる都市が少ない。ノウハウが確立している。 毎回県内外からお客を集めている。人気が高く、常設希望が多い。 日本中の凧仲間が集うまつり。越後六角会などヨーロッパに出での活動、早稲田大学の参加など交流のチャンネルが広い。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームステイ事業のノウハウを活用した民泊の推進。 産業面や文化面等の多分野を通じた幅広い交流活動展開の可能性。 特に国際交流(受け入れ)のチャンネルの活用が期待できる。



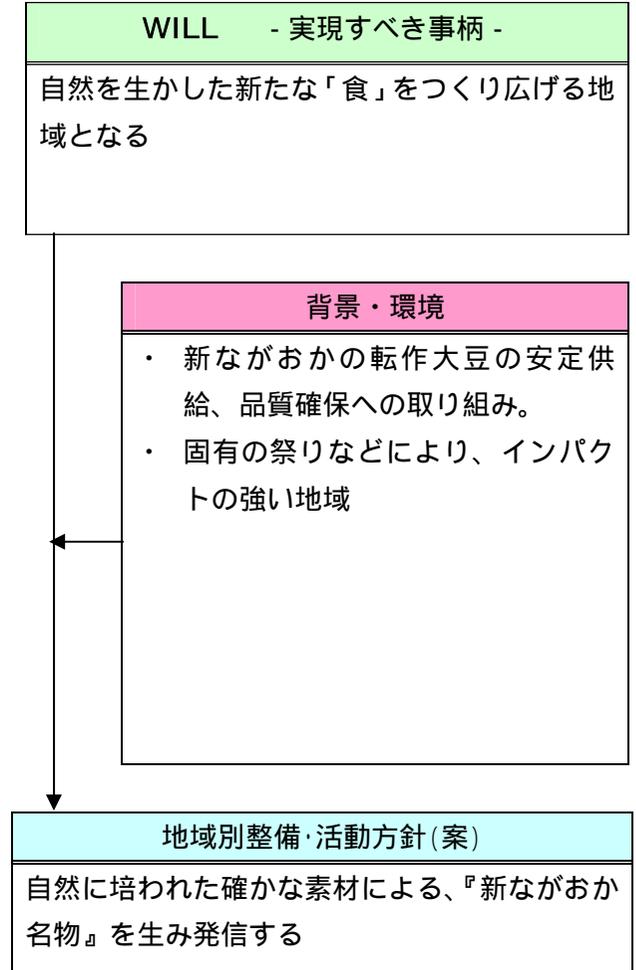
【独創企業が生まれ育つ都市 ~誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
繊維産業と熟練技術	<ul style="list-style-type: none"> 産地として培われてきた染め織りの技術があるとともに、ガラス繊維による耐火服・飛行機の構造材・マルチメディア用素材など、新技術・新素材への展開がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> 繊維産業アクションプラン（製造～販売力強化）の具現化と、県工業技術総合研究所素材応用技術支援センター、（財）にいがた産業創造機構、長岡造形大学等との連携による、新素材、新技術の開発及びデザイン力向上等を推進することで、確かな伝統技術に支えられた新産業を創出していく。
きれいな水と空気	<ul style="list-style-type: none"> きれいな水と澄んだ空気、自然豊かで静かな環境を求める研究機関の進出が見られる。 	
繊維技術習得の場	<ul style="list-style-type: none"> 栃尾高校での繊維関連カリキュラムが継続されており、地域内での人材育成の基礎がある。 	



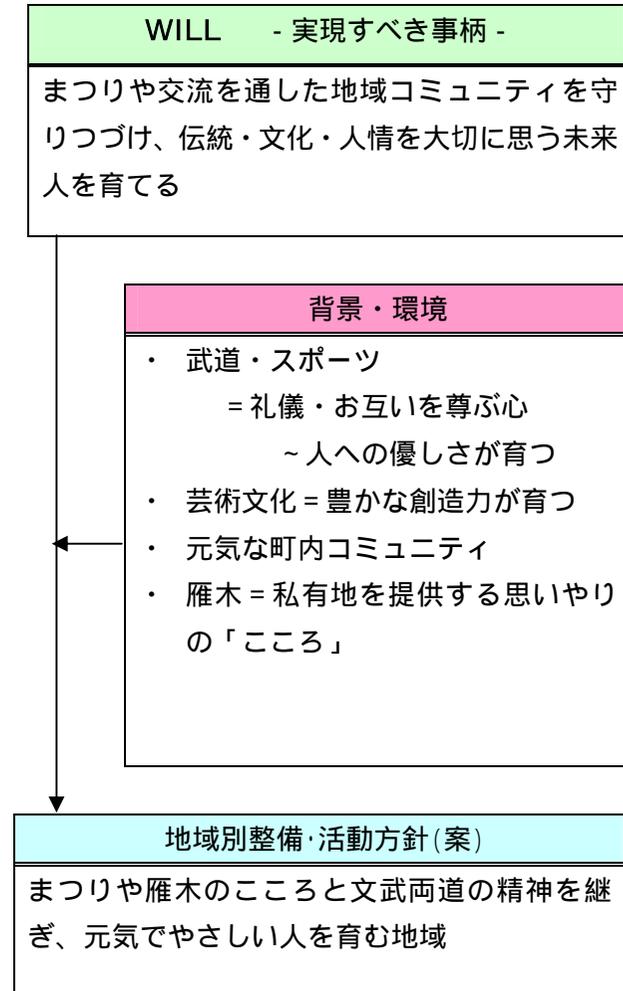
【元気に満ちた米産地 ~まごころ米の生まれる里・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
物語のある特産品 ・ あぶらげ ・ もち(梅三郎、ほか)	・ 全国的に知名度の高い『あぶらげ』究極の味としてメディアに取り上げられた『もち』など、地域の食文化を発信する素材がある。	・ 地域産原料の利用による、既存特産品の更なる品質向上と、自然イメージの素材活用による新たな食づくりの展開。
源流が育む産物 ・ 名水 ・ とちお米 ・ 酒	・ 自然資源である『源流』のイメージを活用した、存在感のある水・酒・米がある。	
農業の新たな試み ・ 有機肥料づくり	・ おからを使った有機肥料づくりを展開。イメージがよく、ガーデニング等からのニーズが高い。	



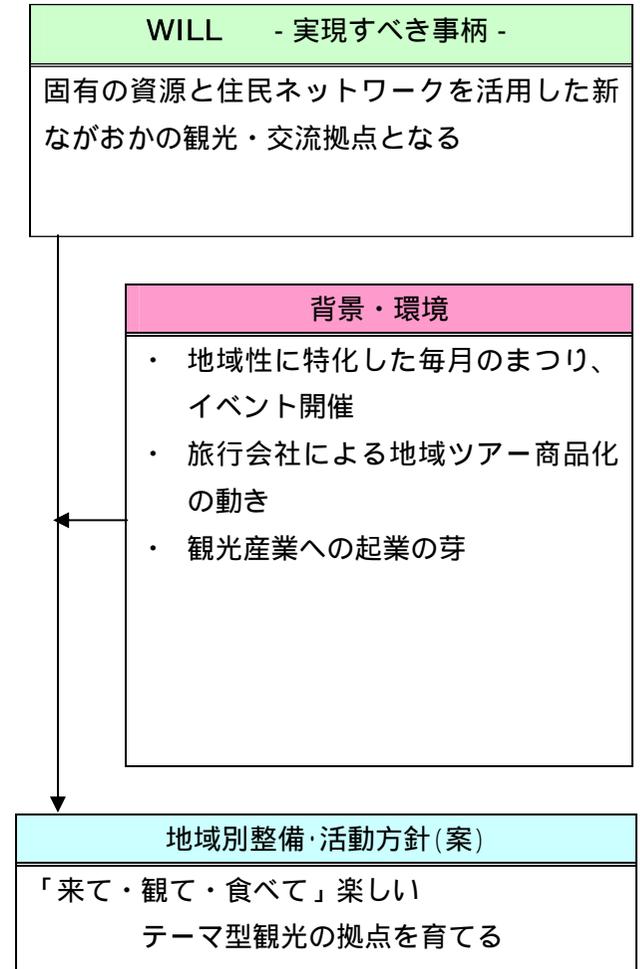
【世代がつながる安住都市 ～未来人を育む資源博物館・新ながおか～】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
雁木のまち並みと 雄大な自然	<ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさを強烈に印象づける、人に優しい雁木のまち並みと、自然(守門岳～源流)がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ まち並みや自然・伝統・地域コミュニティを守り続けることで、人に優しい世代間交流が続く安らぎ空間を育む。
教育と 町内コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供自身の興味・動機を大切にしながら、総合学習への取り組みと、地域コミュニティ支援の継続。 ・ 武道、スポーツ、芸術文化を、大人たちが子供に伝える地域性を有する。 ・ まちづくりへの市民参加が根強い 	
住民の強いつながり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区長制度により培われてきた、地域住民の一体感。 	



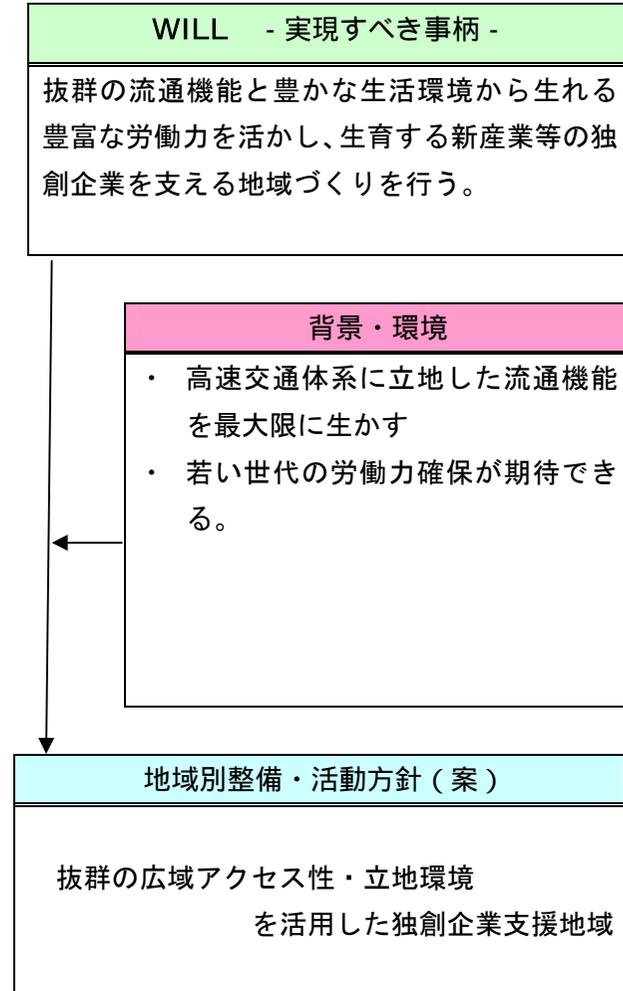
【世界をつなぐ和らぎ交流都市 ~「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
豊富な観光資源 ・ 道の駅、謙信の里 ・ 道院高原、杜々の森 ・ 守門岳 ・ まつり・イベント	・ 自然・歴史・文化に特化した、観光資源、固有のまつりが集積しており、幅広い層にアピールできる伝統的観光地としての発展が可能。	・ 地域のPR強化、市民ネットワークの広がりにより、観光産業の発展を実現する。
住民ネットワーク ・ フォーラム21 ・ 観光ボランティアガイド	・ まちづくり・イベント等を市民レベルで具現化するネットワークを有しており、市民の手によるあたたかな交流ができる。	
交流拠点 ・ 道の駅、栃掘ふるさと交流会館、	・ 100人規模の子供たちの滞在の場、街道まつり等の広域イベント拠点があり、更なる交流機会の拡大が可能。	
観光産業の芽	・ 炭工房・竹細工・特産品づくり等、観光産業に新たな魅力を付加する起業が成長しつつある。	



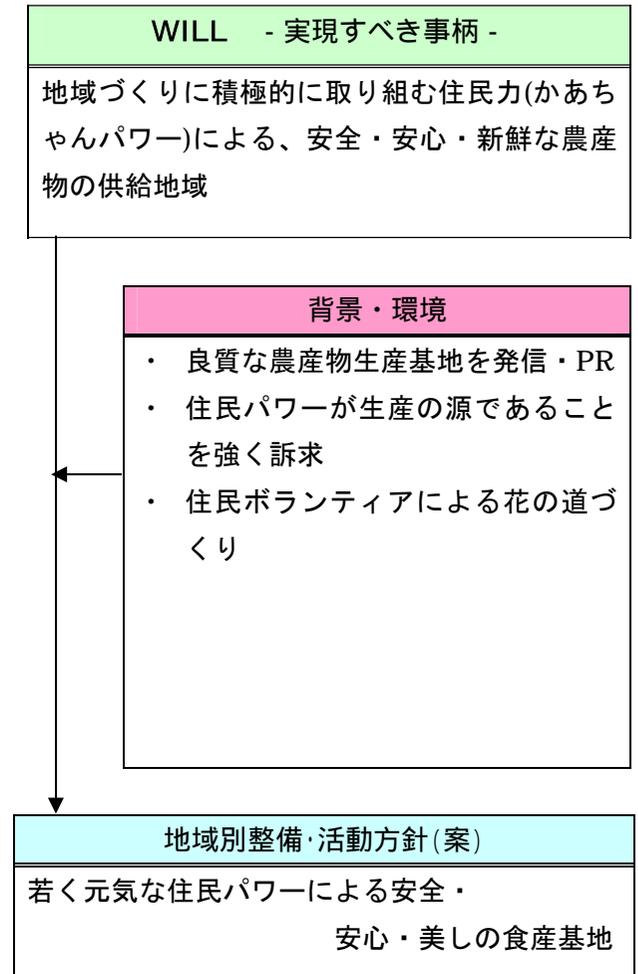
【独創企業が生まれ育つ都市 ~誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
<p>交通に恵まれた立地環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高速道 I C+国道 8 号などの地域縦貫道路が立地。 ・ 積雪量が少ない (50cm) <p>立地環境を生かした工業団地 (流通団地)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県のほぼ中央に位置し、流通や通勤についても広範囲となり、交通拠点性が高い。 ・ I Cでは、新潟西・長岡に次いで利用車両が多い。 ・ 大型ロジスティックセンター、配送センターによる集約化による企業メリットが大きい。 	<p>高速交通体系に立地した流通機能を最大限に生かしながら、流通拠点として独創企業の生育を支援する。</p>
<p>若いまちの豊富な労働力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平均年齢 41.7 歳 ・ 同居世帯が多い。(4.16 人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 14 歳未満の年少人口が 16.5% と県下で 4 番目に多く、将来の労働力を担う世代が多い。 ・ 3 世代世帯が多く、子育て環境も良くパートタイム雇用ニーズに対応可能。 	
<p>マナビィ プラザ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 万冊蔵書 ・ 見る、聴く、学ぶ機能を兼ね備えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通至便な立地に加え、広域圏で見ても場所がわかりやすく、県内各地からの研修会場としての利用がある。 	



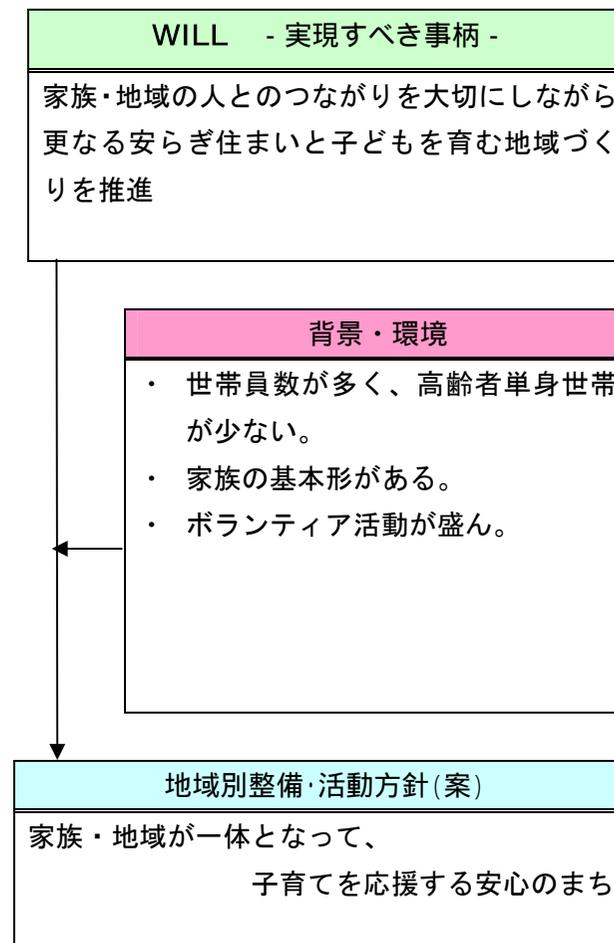
【元気に満ちた米産地 ~まごころ米の生まれる里・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
<p>大口れんこん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 100haの作付面積 ・ 豊富な地下水を利用 ・ 酒・パン・パイ ・ とれたて市 <p>ジャンボおにぎり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 米文化の象徴、元気の源としての誇り <p>大区画圃場の農業生産</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 肥沃で平坦な沖積地に立地する圃場 ・ 1ha 区画圃場整備と生産組織化を推進 <p>交通機能を生かした出荷施設</p> <p>家族力と住民力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平均年齢41.7歳 ・ 世帯人数が4.16人 ・ 花の道づくりボランティア活動 <p>地域の人間性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有機肥料でまっ白な切り口、サクツとした歯ごたえ、多くの加工品として利用されている。 ・ 婦人グループによる農産物直販所で数多くのとれたて野菜の販売 ・ 89年ギネス公認の600kgのジャンボおにぎり、良質な米産地のシンボル。 ・ 地域営農の推進と厳しい生産履歴活動のもと、減農薬減化学肥料による米づくりへの取りくみと小松菜・なす等野菜栽培も盛ん。 ・ 高品質維持施設(青果物集出荷予冷センター)により計画収穫と、迅速な市場出荷が可能。 ・ 世代を越えた地域住民の自主的活動による花の道づくりによる農村アメニティ創造活動が盛ん。 ・ 家族の結びつきや強い地域の結束力がある。 ・ 昭和23年超過供出米日本一の栄光 他人を思いやる心→ 中之島版米百俵の精神 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広大な圃場で様々な良質な農産物生産基地を発信・PR ・ 人材力が生産の源であることを強く訴求



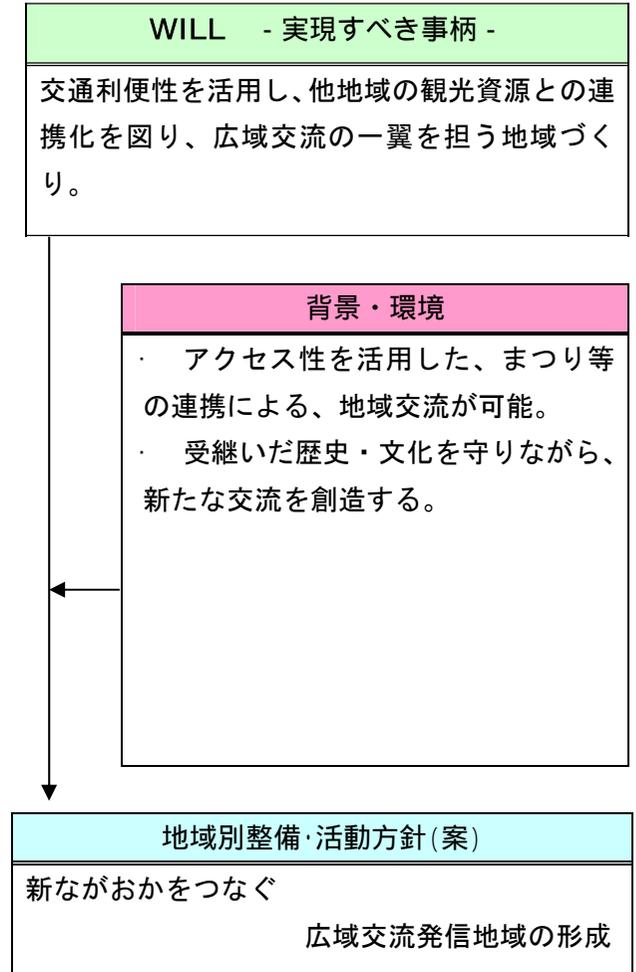
【世代がつながる安住都市 ～未来人を育む資源博物館・新ながおか～】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
同居世帯の多いまち ・ 世帯員数 4.16 人 ・ 高齢者単身世帯率が県下最下位	・ 高齢者同居世帯が多く、家を中心に世代間交流があり、いたわりと尊敬心を醸成している。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世帯員数が多く、高齢者単身世帯が少ないことのアピール。 ・ 多くのボランティアなど、地域コミュニティの中で家族の基本形をつくりつづけ、家族～地域のつながりを強くしていく。
保育所と高齢者交流 ・ 子育て支援 ・ 高齢者支援（生きがい健康づくり運動）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所と高齢者施設が併設されており、世代間交流により思いやりの心が常日頃より養われている。 ・ 多くのボランティアによる子育てから高齢者に対する地域一体型の福祉活動を推進。 	
住民力 ・ 花の道づくりボランティア活動 ・ つくろう塾	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「つくろう塾」など業種や地域を越えての花の道など環境保全・美化活動に取り組んでおり、強い連帯力による地域コミュニティー形成が可能。 	
小学校の学校田 ・ アイガモ農法	<ul style="list-style-type: none"> ・ つくる喜びや愛護心の醸成などに多くの農家のボランティアによって行われており、地域愛が強い。 	



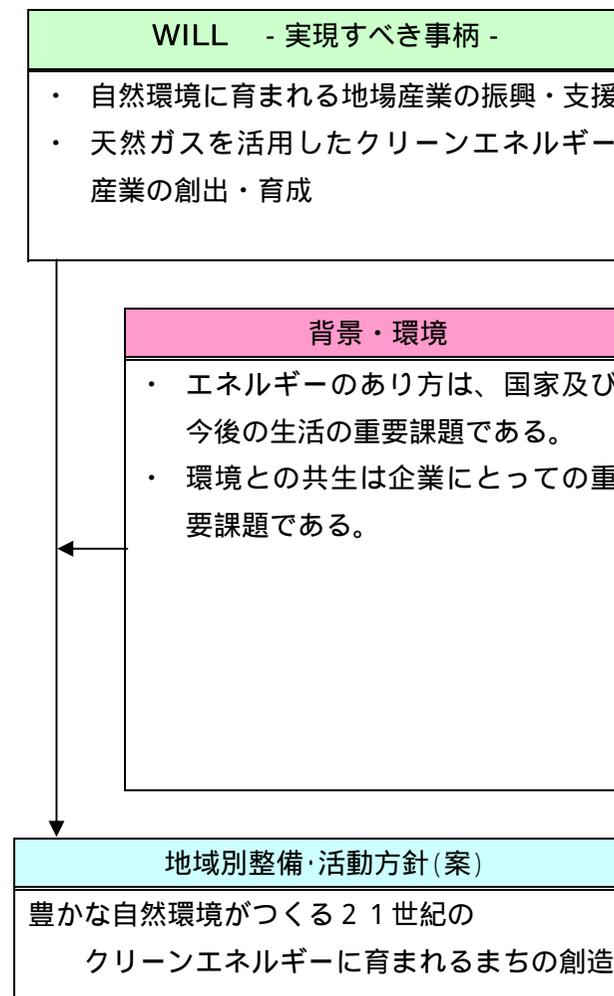
【世界をつなぐ和らぎ交流都市 ~ 「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
偉大な先人達と史跡 ・ 大竹貫一 ・ 義民与茂七	・ 農民の悲願の治水事業により見事な美田を作り上げるなど多くの偉業を残した人の歴史(生家跡・記念館)がある。	・ 地域内連携による交流促進
夙合戦などの伝統文化 ・ 350年余の歴史 ・ 神楽舞	・ 受継いだ歴史・文化を守りながら、途絶えた稚児舞を復活させるなど強い連帯感により後世へつなげる伝統文化の保存を進めている。	
食の交流 ・ 大口れんこん ・ ジャンボおにぎり	・ 米に代表される農産物、数多くのれんこん料理によるもてなしと、加工品による食を通じての新たな交流発信が可能となる。	
高速道とIC ・ ・	・ 高速交通体系とアクセスのよさ。	
まつり ・ 地区の春・秋まつり	・ 地域で培ってきた祭りは独特のものがあ、中でも灯笼押合いやお神輿巡行などは地域住民で守りつづけている。 ・ 商売繁盛の神様として県内外からの参拝者が多く、かたまちはご利益にあずかろうと大人気。	
稲島稲荷 ・ 稲島講		



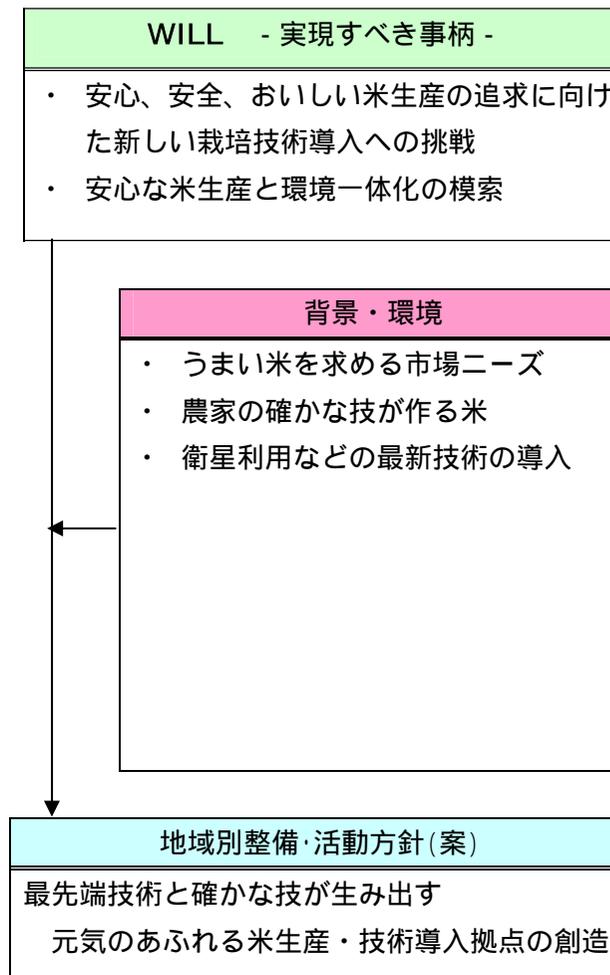
【独創企業が生まれ育つ都市 ~誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
<p>国内一流製造業の立地</p> <ul style="list-style-type: none"> 「米菓」 1947年創業。国内2番目の米菓出荷量。 「酒造」 天保元年(1830年)からの創業で関東信越国税局管内一の出荷量。 「スポーツ用品製造」 テニス、バドミントン、ゴルフ、スノーボードなど多岐にわたる。 <p>ガス田</p> <ul style="list-style-type: none"> 天然ガスの供給をパイプラインにより県内及び首都圏まで行なっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 人気商品の米菓を全国販売。できたての味を追求し、高品質・鮮度第一主義による独自出荷方式採用。 全国ブランドの日本酒を製造。おいしい恵みの水と土づくりから始まる高品質の酒米(原料)づくり、環境保護活動への積極的参加、酒づくり唄継承などの伝統文化支援活動で地域に貢献。 世界的に有名なスポーツ用品メーカー。常に新製品開発で世界をリード。 <ul style="list-style-type: none"> 国内最大級の天然ガス埋蔵量。石油に比べCO2排出量及び窒素酸化物の少ないクリーンエネルギー。天然ガスを利用したコージェネレーションシステム導入計画。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境と共生する産業の様々なあり方の模索。 エネルギー産業の立地の可能性。 天然ガス自動車の普及などの社会変化。



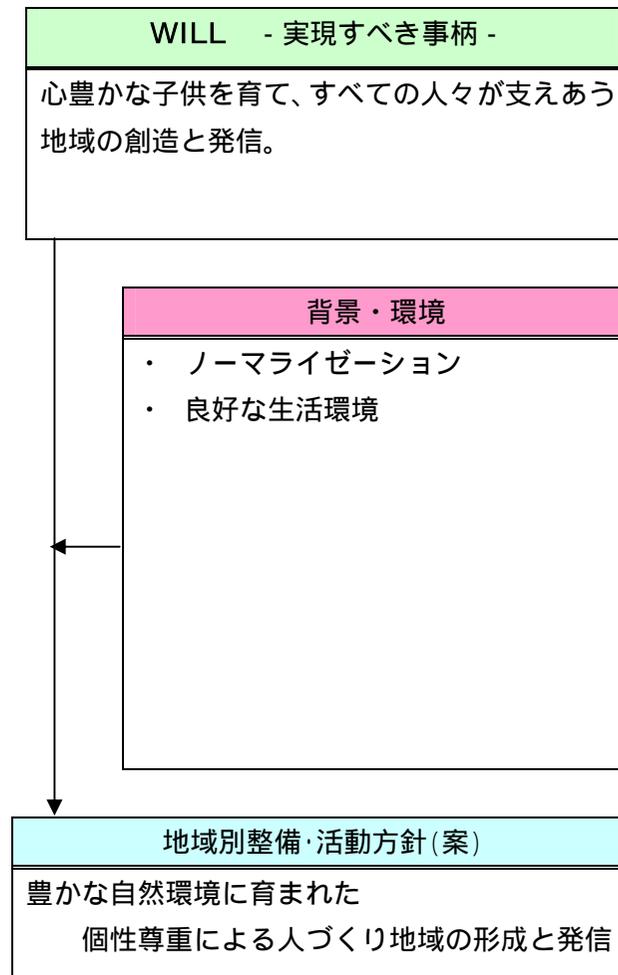
【元気に満ちた米産地 ~まごころ米の生まれる里・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
こだわりの生産技術 ・ 有機堆肥による環境保全型土づくり ・ 減農薬減化学肥料栽培 ・ エコノスによるリモートセンシング（衛星を使った食味調査） ・ 単位収量の抑制	・ 売れる米を目指してきた地域。高付加価値米の生産地（スーパーコシヒカリ） ・ 新しい栽培技術の先行的な取り組み ・ 農業技術者の技（人材と努力） ・ たんぱく質含有量調査によるうまい米づくり ・ 適正数量によるおいしい米づくり	・ うまい米づくりに向けて生産技術の更なるチャレンジング。 ・ 生産者、消費者ともに元気の出る米作りの模索。
農業生産組織の先進性	・ 神谷生産組合、リバーサイド石津、ファームリンクルなどの生産組織企業化（製品化まで）	
地域に合った生産体制	・ 充実した集落営農体制の確立。	
安心を支える環境	・ 豊かな水と自然環境、健康な土づくり	



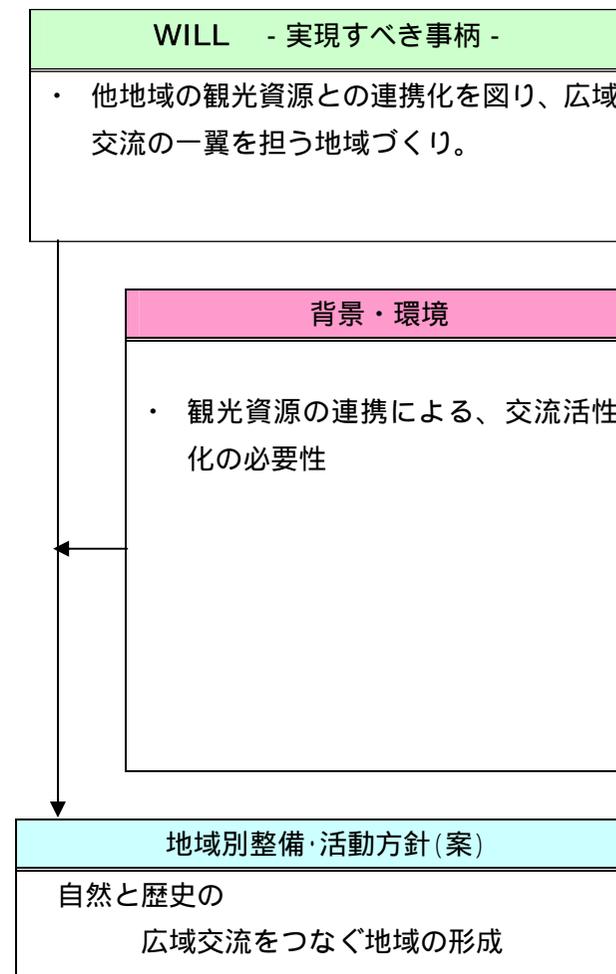
【世代がつながる安住都市 ~未来人を育む資源博物館・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
ホタルと自然環境 ・ 沢すじにホタルの群生地 充実した高齢者・障害者福祉施設 ・ 高齢者だけでなく、身体障害者、知的障害者、精神障害者の施設整備が行なわれている。 ・ 整備済み生活インフラ 交通利便性 中学生海外派遣事業	<ul style="list-style-type: none"> ホタル群生地を各地域で保護活動。 学校ホタル部会の飼育・観察・発表 特養：2箇所、ケアハウス：1箇所、身体障害者入所施設：2箇所、知的障害者通所施設：2箇所、知的障害者グループホーム：7箇所、高齢者デイサービス施設：3箇所、精神障害者援護療：1箇所、精神障害者グループホーム：1箇所など、1つの自治体でグループホームが8施設あるのは、県内では越路町のみ。 施設だけでなく、グループホーム入居者が、地域行事に参加するなど、地域が暖かく見守っている。 施設ボランティアグループがある。 全町ガス、水道、下水道が整備済み 長岡中心部への距離的時間的な近さ 作文で生徒がユネスコへ招待された。 	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる人々が尊重される社会の実現による人材育成、人間教育の重要性。 ノーマライゼーションの更なるチャレンジング。



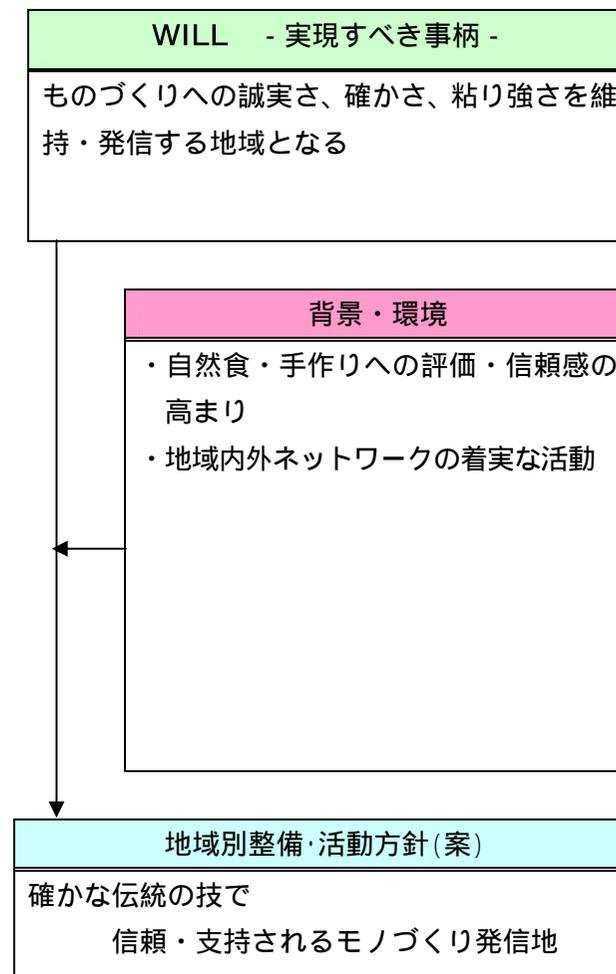
【世界をつなぐ和らぎ交流都市 ~ 「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか ~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
長谷川邸	<ul style="list-style-type: none"> ・ 300年前の茅葺家屋。越後最古の民家。国指定重要文化財（S56） ・ 大正12年生まれの国民的歌手。ヒット曲多数。顕彰碑がある。 ・ 縄文時代からの歴史を持つ朱塗り大殿堂。年間20万人が参拝。夜祭大祭（ろうそく祭り）など多数の行事。 ・ 明治29年大地主高橋家の別荘として造られた。樹齢150年以上のもみじなどで秋に最高潮を迎える。 ・ 全国的に有名な銘柄。工場見学。 ・ 沢すじに群生地。ホタル祭り、ホタルファンタジーなどがある。ホタルサミットによる交流活動もある。 ・ 向斜軸（珍しい地層）と昔マンモスの足跡があり、隠れた資源となっている。 ・ 各集落のまつり、賽の神、神楽舞 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他地域との連携活用と情報発信
三波春夫		
宝徳山稲荷大社		
もみじ園		
酒・酒造り		
ホタル		
地球の歴史		
田舎の伝統行事		



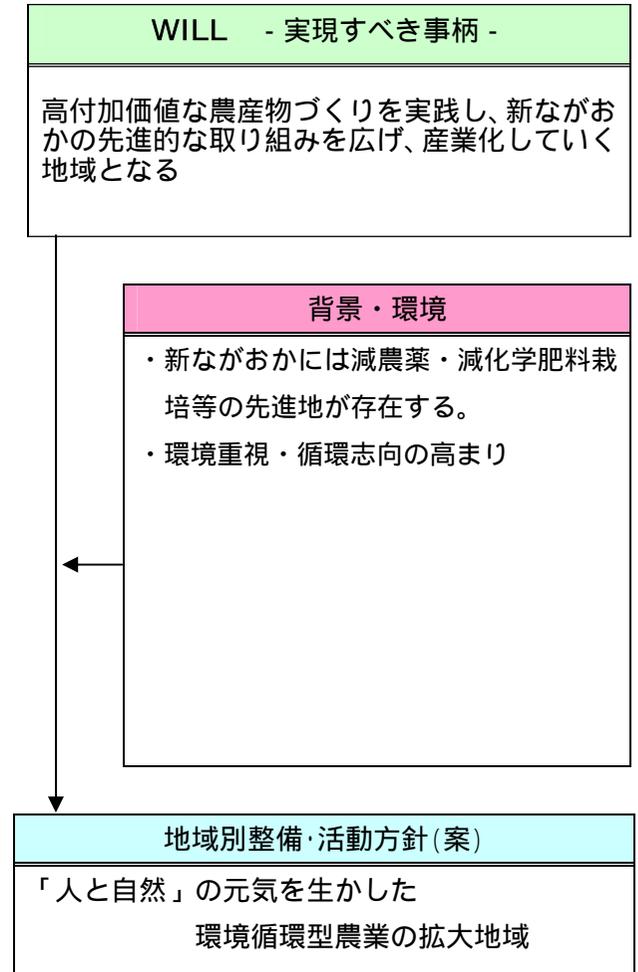
【独創企業の生まれ育つ都市 ～誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか～】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
おいしい自然の恵み ・ 酒 ・ みそ・漬物 ・ そうめん	・ 西山連峰からのおいしい水を使った歴史ある食文化が根づいており、ファンも多い。酒米の生産も行っており、「酒・米・水」といった地域のイメージ発信が可能。	・ 地域に息づく伝統の技を核に地域内外の人たちのネットワーク拡大による伝統地場産業の更なる発展
伝統の技・職人 ・ 手引き鋸 ・ 杜氏、蔵人 ・ 宮大工	・ 手引き鋸日本三大名産地であり、現在も4人の職人がいる。手引き鋸の需要は低下しているものの、盆栽用のミニ鋸など新しい分野への取り組みもあり、工芸品として伝統技術が引き継がれていく可能性を有している。	
まちづくり団体の活動	・ まちづくり団体などにより、地場産業である農業と酒造業の連携や農家・蔵人・消費者のネットワークづくりによる県内初の酒づくりトラスト活動が行われており、その広がりが期待できる。	



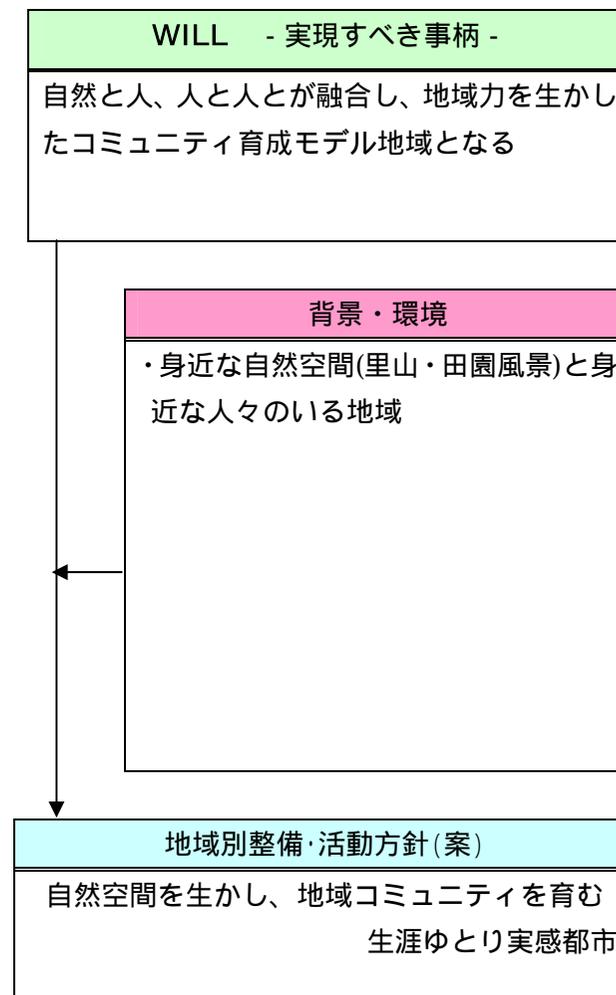
【元気に満ちた米産地 ~まごころ米の生まれる里・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
大規模圃場	<ul style="list-style-type: none"> 大型圃場により、作業効率の向上、コスト低減が可能となる。また、中山間地の天水田も整備されており、高い品質の米をつくりやすいしくみができている。 	<ul style="list-style-type: none"> 大規模圃場や中山間地の天水田といった多様な農環境をフルに活用し、新ながおかの農業への試みを実践していくことで、高付加価値農産物を安定供給していく。
高い担い手集積率	<ul style="list-style-type: none"> 県内第3位の集積率。(H13) 10ha以上の大規模経営農家も10人いる。(最大17ha経営者) 	
良質米の生産地	<ul style="list-style-type: none"> 平成8年度から土づくりを推進し、その面積は延べ1,000ha(水田全体741ha)となっており、品質の高い米づくりのベースがある。 	
農村生活アドバイザー等	<ul style="list-style-type: none"> 地産地消を目指す元気な人達が育ちつつある。また、野菜市なども開設している。元気なお母さん達がいる。 	
地元食材の利用	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食で地元の野菜・米の利用を進めており、食品産業とあわせ地産地消の実践を進めている。 	



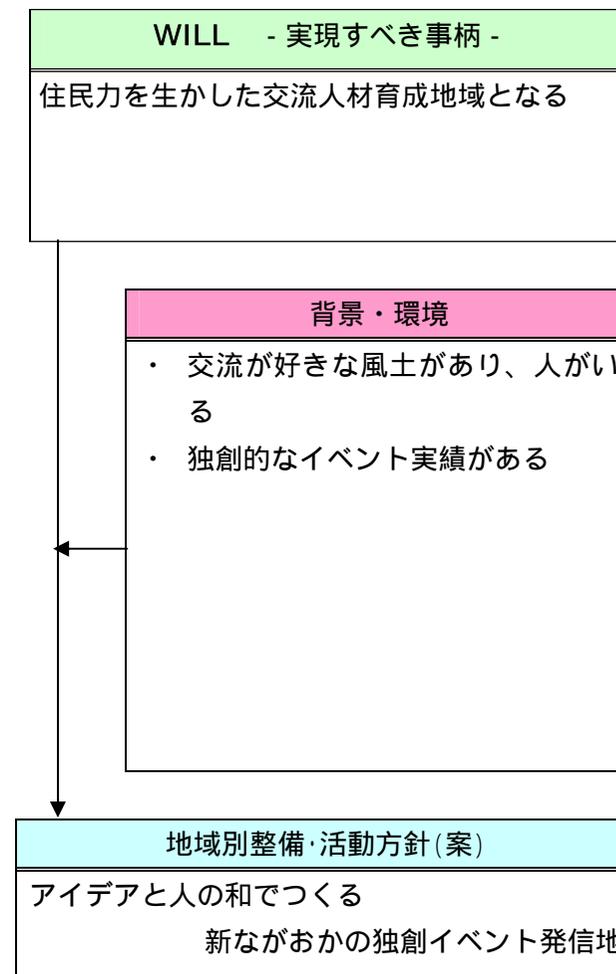
【世代がつながる安住都市 ～未来人を育む資源博物館・新ながおか～】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
<p>人・地域コミュニティ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人に優しい気質と風土 ・コミュニティを大切にする住民意識 ・まちづくり、福祉ボランティア ・地域に開かれた学校 ・ふるさと塾 ・グレードアッププロジェクト（小学校総合学習事業） <p>教育熱心な気質</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアを中心とした地域間交流など、コミュニティ形成が活発であり、子育てママの集い、いきいき広場など幼児から高齢者にやさしい活動が根づいている。 ・学校も地域に開かれ、世代間交流の拠点となっており、新たなコミュニティ形成の可能性を有している。 ・旧脇野町小学校は住民の熱意により昭和3年、村予算の3倍の経費をかけて立派な校舎(県内2番目のRC造)を建設した歴史をもつ。今もこうした教育熱心な地域であり、地域や町を愛する人が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然空間と人とのつながりを大切にする風土を生かし、住民主体のコミュニティ育成による快適・安心地域の創出
<p>良好な住環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長岡駅、IC、海へのアクセス性 ・ゆとりの住宅地 ・身近な自然空間（里山・田園など） ・安心生活基盤 ・農村地区の工業団地 	<ul style="list-style-type: none"> ・優れた立地条件・地区計画等による良好な環境を備えた、ゆとりの住空間の提供が可能。 ・道路が整備され、安心して自然と触れあえる里山・家族で楽しめる公園などもあり、多様な生活環境の享受が可能。また、学校・病院・福祉施設がコンパクトなエリアに設置されており、地区リハビリ等地域コミュニティとあわせ家族の安心を高める地域としての可能性を有する。（上下水道、都市ガスも整備済み） 	



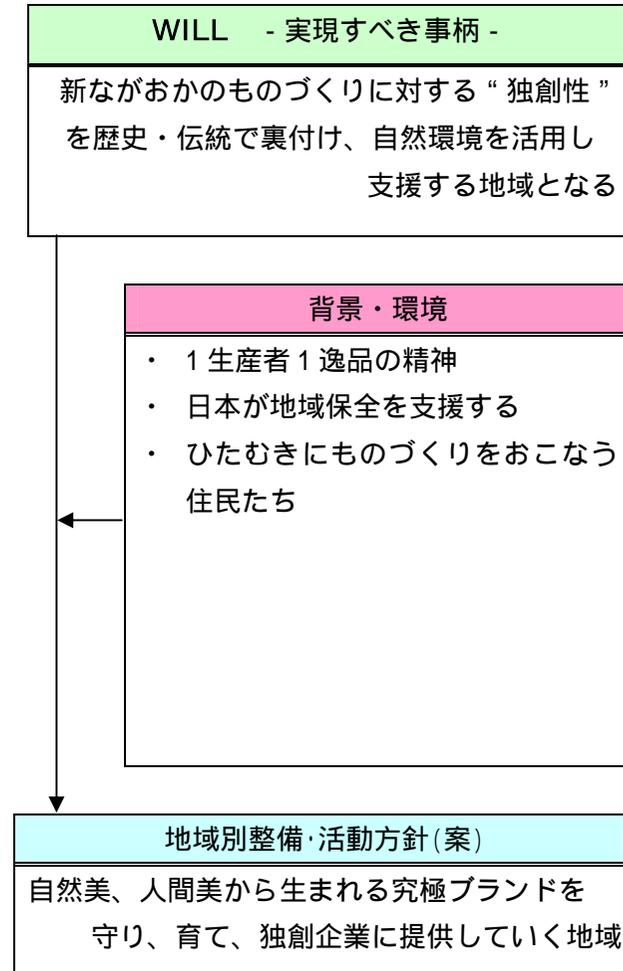
【世界をつなぐ和らぎ交流都市 ~「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
アイデアと伝統の 祭り・イベント <ul style="list-style-type: none"> ・ 西山連峰登山マラソン大会 (めずらしい過酷な登山マラソン、参加者約500人) ・ 全日本丸太早切り選手権大会 (三島町の特産品を活用した、ユニークなイベント) ・ 各集落の伝統行事 神楽舞、百八灯、賽の神など 人・まちづくり団体 <ul style="list-style-type: none"> ・ 三島町ふるさと塾 ・ 和創良酒の会 ・ 地域福祉会などのボランティア団体、スポーツ・文化団体 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の環境や特産品を活用したテーマ性の高い新しいかたちのまつり・イベントを地域住民・ボランティアで開催、盛り上げ継続していく地域力がある。 ・ 伝統行事については各集落で传承されるとともに神楽舞等は新ながおかの各地で連携することで子どもから高齢者の交流、地域外へのアピールも可能となる。 ・ まちづくり活動を住民ベースで行っている『ふるさと塾』では、まちづくりやイベント開催に対応した人のネットワークを有しており、和創良酒の会をはじめとする交流人材の核となっている。 ・ スポーツや文化を通じた交流が盛んな地域である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体を動かし、楽しさ・明るさ・温かさを心で感じてもらう地域個性あふれるイベントを、新ながおかの交流資源に発展させ、交流による人材育成を推進する。



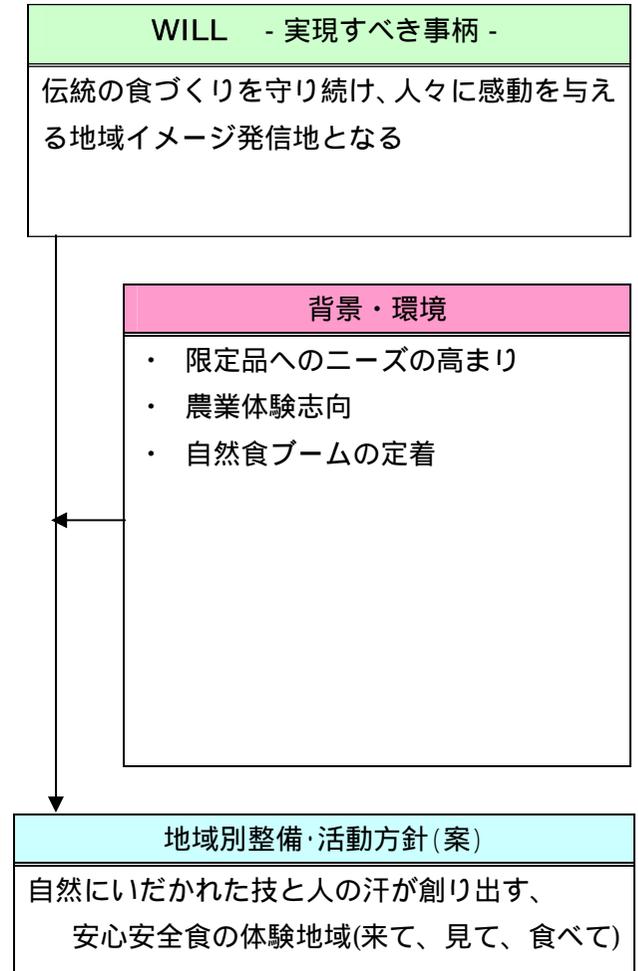
【独創企業が生まれ育つ都市 ～誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか～】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
錦鯉 ・ 錦鯉生産者 185 世帯 ・ 総養殖面積 136ha ・ 止水式溜池養殖（棚池）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 錦鯉発祥の地であり 200 年の実績に裏付けられた固有の伝統産業 ・ 棚池の景観 ・ こだわりの生産技術で世界的知名度が高い ・ 約 50 世帯が専業であり、棚池とのかかわりからも地域の独創を象徴する産物といえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 固有の技や誠実さの歴史を守り、伝えていくことで地域住民のこだわりの技への取り組みを広くアピールする ・ 独創の精神に触れる場として、また、圧倒的な自然を通して分野にこだわらない新ながおかの独創企業人の育成を支援していく
天水田自然乾燥コシヒカリ ・ 約 165ha のうち 30ha が自然乾燥のはざかけ米	<ul style="list-style-type: none"> ・ 天水田（汚染のない自然水）と自然乾燥（はざかけで日光に当てると糖度が増す）によりつくられるまぼろしのコシヒカリ ・ 棚田の景観美は国の宝として農地保全の支援を受けている 	
手掘り中山隧道	<ul style="list-style-type: none"> ・ 村民の不屈の精神が生み出した日本一の手掘り隧道 ・ 生活・命をかけた業は、多くの人の共感を受けている（全国約 1,900 名の基金支援者） 	



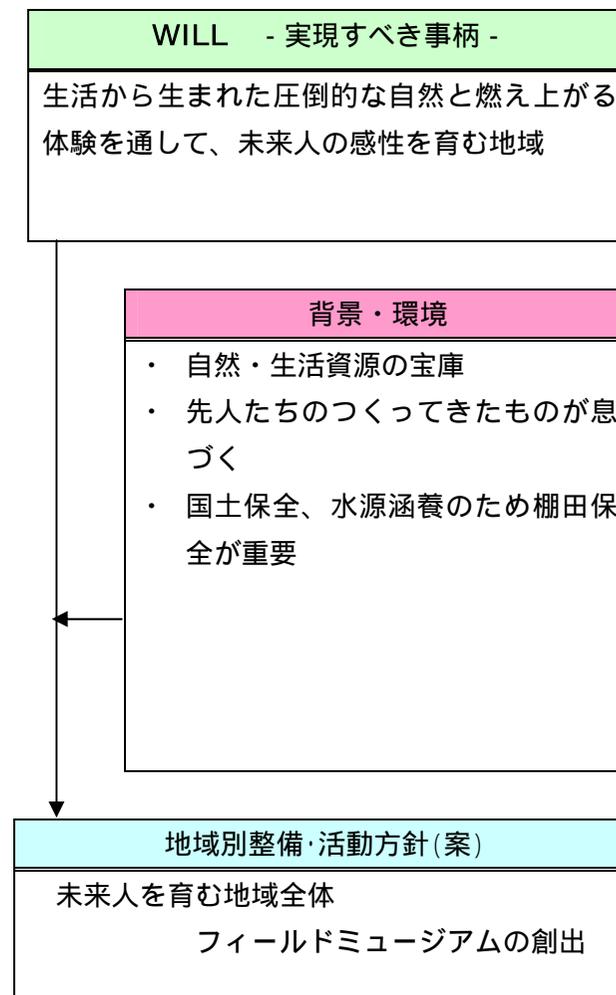
【元気に満ちた米産地 ~まごころ米の生まれる里・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
天水田自然乾燥コシヒカリ ・ 約 165ha のうち 30ha が自然乾燥のはざかけ米 かぐら南ばん ・ 形はピーマンで食すると辛い ・ 生産高が急成長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 天水田（汚染のない自然水）と自然乾燥（はざかけで日光に当てると糖度が増す）によりつくられるまぼろしのコシヒカリ ・ 棚田の景観美は国の宝として農地保全の支援受けている ・ 山古志村の土質、気候が生み出す独特の辛味がある ・ 加工品への需要も高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 耕作地 100 パーセントの棚田・棚地を保全し、こだわりの食を発信する ・ 地域を訪れた人が享受できる仕組みづくり ・ 体験型の米産地としての地域づくりを進める



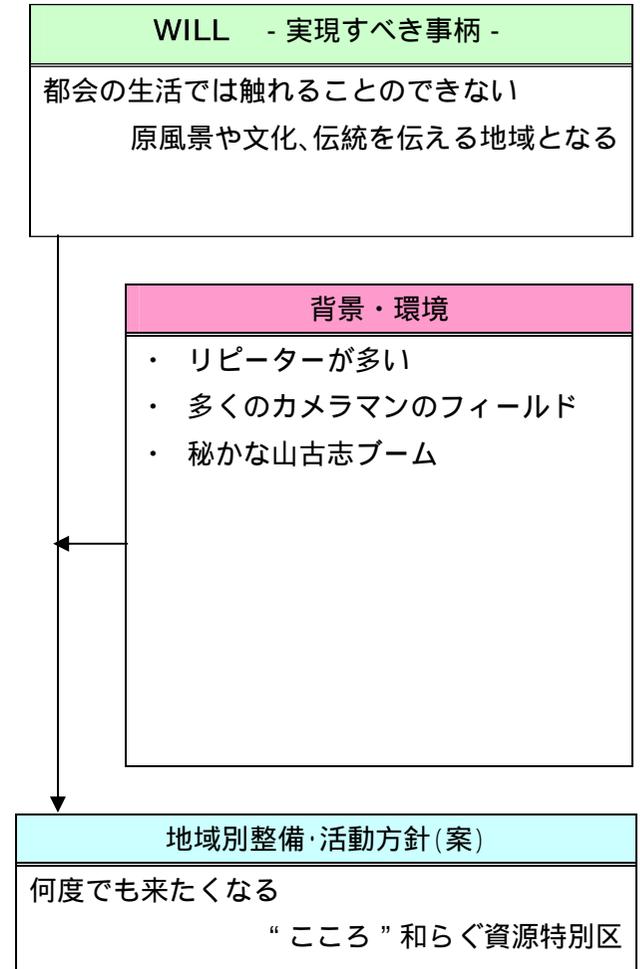
【世代がつながる安住都市 ～未来人を育む資源博物館・新ながおか～】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
特徴ある自然景観・棚田 ・ 耕作地100パーセント棚田	<ul style="list-style-type: none"> ・ 村内全域が棚田という他地域にない特徴ある生活・自然景観 ・ 景観美の知名度は高く、文化庁による農村の文化的景観重要地域の指定を受けている ・ 日本景観学会現地研修会会場にもなっており、学術的にも評価が高い ・ 1軒1水源という固有の水とのかかわりを持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然と融合した生活、伝統を守り、未来人に伝えていく
都会では見られない生き物たち	<ul style="list-style-type: none"> ・ 棚田・棚池では、クロメダカ・タガメ・ゲンゴロウなどが生きる 	
固有の生活行事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 牛の角突き、賽の神など、住民が熱くなる感動がある 	



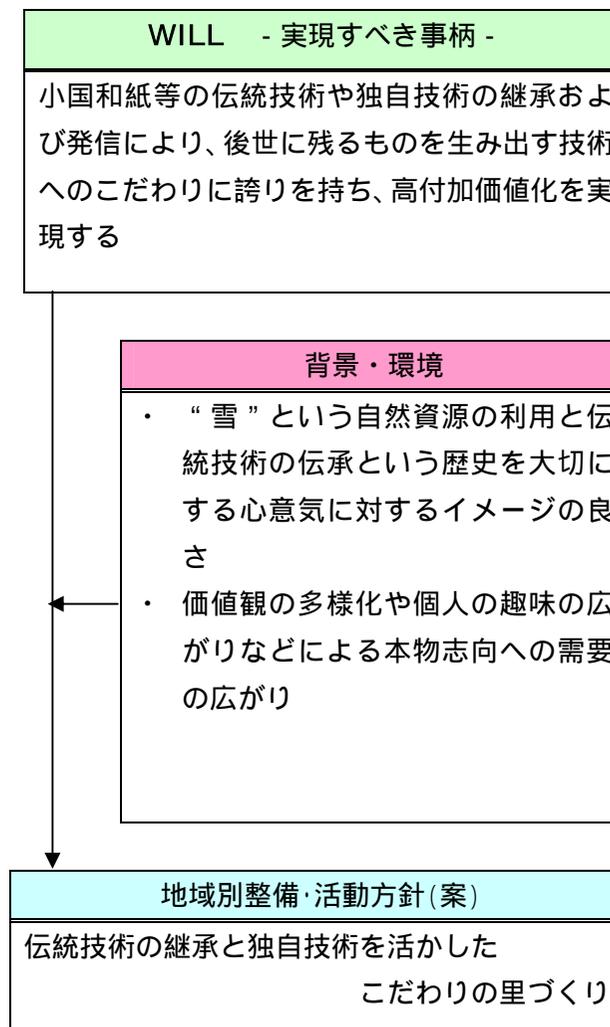
【世界をつなぐ和らぎ交流都市 ～「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか～】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
体験交流	<ul style="list-style-type: none"> 県内大学留学生の山村生活体験や小学生の雪中キャンプが行われる 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の環境・伝統を守りつづき、共感を持つリピーターの裾野を広げていく オフシーズンも含めた地域住民とのおだやかな交流を展開する
一石会	<ul style="list-style-type: none"> 全国的に活動する酒飲み会への場の提供を行っている 	
錦鯉による交流	<ul style="list-style-type: none"> 県内での稚魚の放流(子ども) 品評会の来訪者(リピーター) 	
牛の角突き	<ul style="list-style-type: none"> 1000年の歴史を持つ住民による生活の中で生まれた行事 牛の角突きは国指定重要無形民俗文化財に指定されている 	
棚田	<ul style="list-style-type: none"> 棚田は文化庁指定農村の文化的景観重要地域 	
村の人々	<ul style="list-style-type: none"> 豪雪地で住み続ける粘り強く、素朴な人々 	



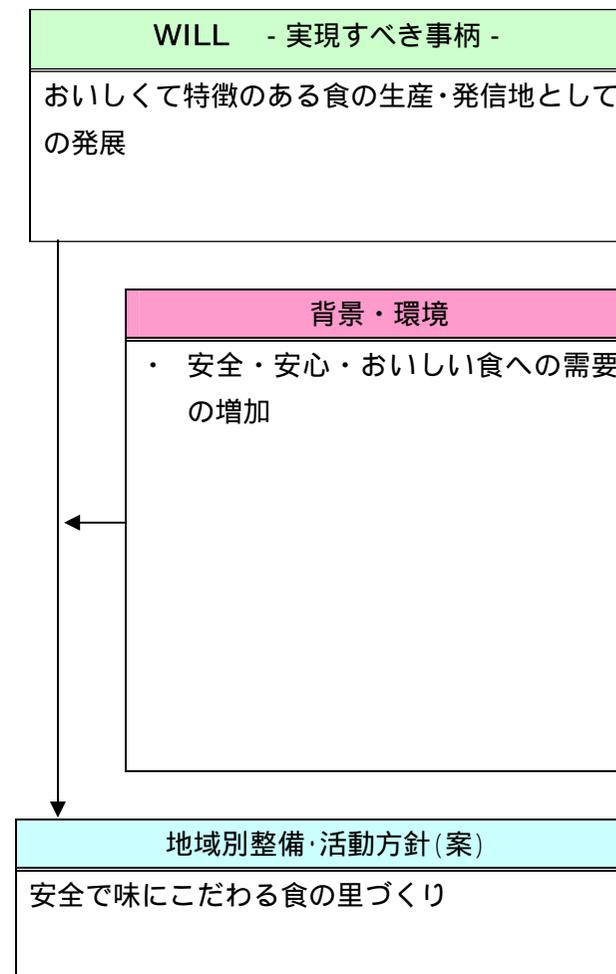
【独創企業の生まれ育つ都市 ～誠実さが生み出す「技」立国・新ながおか～】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
<p>小国和紙</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 300年以上の歴史を持ち、その製造工程が無形文化財の記録選択に指定されており、小国和紙生産組合が伝統技術を守っている。 ・ 雪を巧みに利用した製法で、使えば使うほど白くなる <p>小国ログ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ログハウスを中心としたベンチなどログ製品の設計、製造、販売で好評を得ている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 希少性・高品質を活かした商品への展開 あたたかみのあるランプシェードなどの和紙製品の外、日本酒のラベルや書道、版画用紙などが生産されている ・ 伝統技術を学ぶために学生や職人希望者が研修に来ており、独自技術の発信が行われている ・ 曲線を用いたカッティング方法と気密性の高い加工技術によるやわらかみのある製品 ・ 優れた加工技術による間伐材の有効活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 独自技術へのこだわりが新たな価値を生み、新たな事業（商品）へと展開していくことを具現化することで、独創企業が生育可能な地域であることを内外にPRする



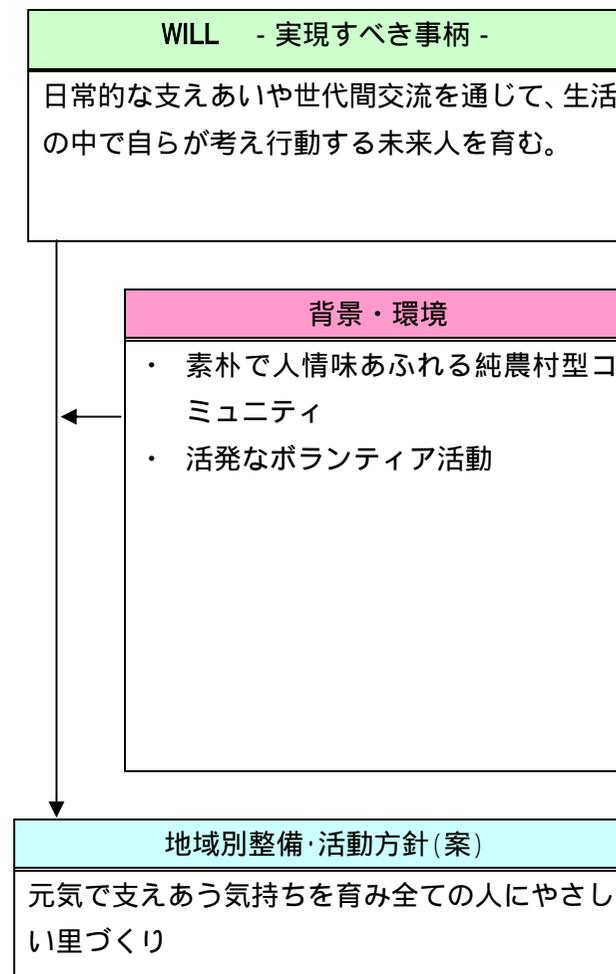
【元気に満ちた米産地 ~まごころ米の生まれる里・新ながおか~】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
八石米 ・ 盆地と渋海川から生まれた良食味米	・ 小国でのコシヒカリづくりの土専用の有機肥料を使った減減栽培によるおいしい米づくり	・ グリーンツーリズムなどの活動を利用しながら、農業体験だけでなく、「現地で体感するおいしくて特徴ある食」を提供することにより、地域の魅力向上および活性化へ寄与する。
八石なす ・ 皮のやわらかい特徴を持つ丸ナス	・ 歯ざわり感が良く、郷愁を誘う味と評判で、安全安心でおいしい漬物 ・ 町内で生産 - 加工 - 販売	
雪国ぎんなん ・ 昔から町内で生産されてきた3種類の大型種を町内に広め団地化	・ 独自ブランド製品の製造販売の他、表皮の肥料としての利用や、防虫効果の活用など新たな展開を模索中	
グリーンリース圃場 ・ 県事業で整備した以外にも独自に実施している集落もある	・ 生産者の顔が見える安心の食の提供や、農業体験による“新たな発見”の提供	



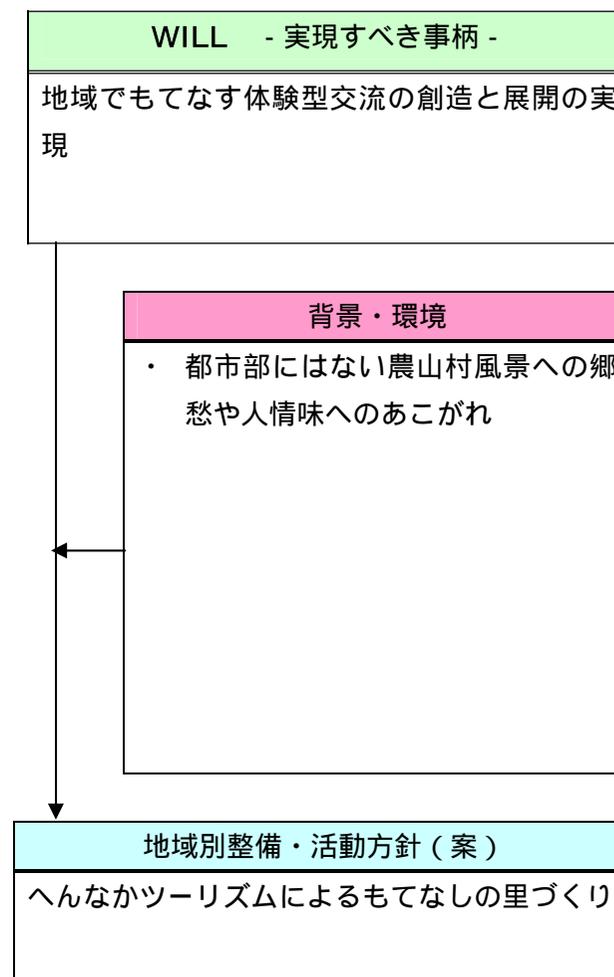
【世代がつながる安住都市 ～未来人を育む資源博物館・新ながおか～】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
地域づくりコミュニティ ・ 集落活動計画と一集落一事業	<ul style="list-style-type: none"> 各世代(こども～お年寄り)が集落の良い点悪い点を話し合っって計画づくりを行う(行政もサポート) 住民自らが生活環境づくりを行う 集落が1つの活動単位となっている 	<ul style="list-style-type: none"> 集落単位の顔の見えるコミュニティでの地域づくりを通じて世代間交流を活性化し、日常生活の中で自らが考え行動する未来人を育むために貢献することを示す。 子供から老人まで、健常者から障害者まで、ともに役割を持ち、元気で支えあう地域づくり
福祉コミュニティ ・ 多様なボランティア活動	<ul style="list-style-type: none"> 地域の中で、支える人支えられる人が、ともに生きがいを持てる活動 生き生きサロン(19地区) 福祉ボランティア登録者(実数350名延530名) 学校支援ボランティア(39名) 生涯学習活動人材バンク(40名) 	
・ 食生活改善推進委員	<ul style="list-style-type: none"> 食を通じた健康づくり 食の伝統文化を次世代に教え伝える活動 	
・ 予防医療の推進	<ul style="list-style-type: none"> 健康に対する意識改革により検診受診率の向上やウォーキングなどの運動が活発化 	
・ しぶみ工房	<ul style="list-style-type: none"> 3障害者(身体、知的、精神)がともに働ける通所授産施設 	



【世界をつなぐ和らぎ交流都市 ～「人」「ものがたり」「競和国」・新ながおか～】

CAN		価値を高める 理想・方向性
地域資源	資源の強み・内容	
<p>都市との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> 武蔵野市と友好市町村共同のアンテナショップ 新潟大学の支援 <p>町をあげてもてなす、へんなかツーリズム事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 四季を通したまつり 緑豊かな自然 多様な交流施設 なじょらい市 農村生活アドバイザー等 グリーンツーリズム推進協議会 	<ul style="list-style-type: none"> 友好都市の武蔵野市とは通年で交流 武蔵野市民の愛蔵書を預かる小国町愛蔵書センター取り組み 地域をあげての取り組み、学生との交流も行われている 歴史ロマンの隠れ里まつりでは町民ボランティア 500 名。歴史愛好家など全国から集まる 雪上エンデュロ大会、巫女爺踊り 越後おぐに森林公園、自然の家やまびこ、小国芸術村等恵まれた自然の中で長期滞在が可能な体験施設がある 地産地消をめざす元気なお母さん達が育ちつつある 有志の研究会による民泊試行が開始 へんなかツーリズム事業のもと、町中の取り組みの窓口を一本化し、連携させる試みがはじまっている 	<ul style="list-style-type: none"> へんなかツーリズム事業は、各所の魅力を連携させて魅力の向上と創造を図る体験型交流への取り組みを実践するものであり、新市で取り組む地域内連携のモデルとして期待される。



長岡地域新市将来構想 / 自治体ワークショップについて

目的

構成 8 市町村が協力し合って、新市将来構想を検討することで、説得力のある、地域が納得できる構想づくりを目指す。
 地域住民の総意・新市のイメージや有識者の意見を踏まえ、地域づくりの行政担当者が構想実現の手法を考える。
 新市の将来像を実現するための方策を導きだし、新市将来構想策定小委員会に提案する。

テーマ

各地域の資源・素材などを抽出する。
 他の地域の資源・素材などを知る。
 地域らしさ価値実現に向けた地域の役割を考える。
 地域の役割を果たすための地域別整備・活動方針を考える。
 新市の重点実現項目と、地域別整備・活動方針から各地域の実現活動展開のあり方を検討する。

経緯

回	開催日	主な内容
1	平成 15 年 6 月 6 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆるやかな関係づくり ・ワークショップへの理解共有 ・地域自慢
2	平成 15 年 6 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の洗い出し ・新市における地域資源の活用の検討 ・各地域での訴求点抽出の準備
3	平成 15 年 6 月 26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の絞込み ・訴求点としての整理
4	平成 15 年 7 月 3 日	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域らしさ価値」実現に向けての地域の役割検討 ・訴求点の展開（活用できる資源について検討）
5	平成 15 年 7 月 10 日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域らしさ価値を高める地域の強み（CAN） / 実現すべき事柄（WILL）の再整理
6	平成 15 年 7 月 17 日	<ul style="list-style-type: none"> ・各市町村の地域の強み（CAN） / 実現すべき事柄（WILL）の共有
7	平成 15 年 8 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域別整備・活動方針（案）の発表 共有 ・活動展開の検討方法とスケジュールについての協議・調整

